

令和5年度
飯能の教育

飯能市教育委員会

目 次

1	教育委員会	
	・ 教育長及び委員	1
	・ 歴代教育長及び委員	2
	・ 教育の沿革	4
	・ 令和5年度教育行政の重点施策	7
	・ 事務局・教育機関の組織と事務分掌	19
	・ 教育予算	20
2	学校教育	
	・ 小学校の紹介	22
	・ 中学校の紹介	26
	・ 幼稚園の紹介	29
	・ 特別支援学級開設学校	30
	・ 通級指導教室、研究委嘱校	31
	・ 小・中学校学級数、児童生徒数、幼稚園園児数	32
	・ 飯能市教育センター	33
3	社会教育	
	・ 社会教育	35
	・ 公民館の紹介	36
	・ 図書館の紹介	43
	・ 博物館の紹介	45
	・ 指定文化財	47
4	社会体育	
	・ 運動施設	51
	・ 学校体育施設の開放	52
	・ 各種スポーツ事業、スポーツ教室、各種講習会	53
	・ 地区体育祭、市民体育祭・市民レクリエーション祭	54
5	各委員会委員等名簿	
	・ 各委員会委員等名簿	55

1 教育委員会

【教育長及び委員】



教育長 中村 力



教育長職務代理者 新野 豊次



委員 五江渕 幸子



委員 宮内 保行



委員 大澤 修

区 分	ふりがな	任 期 (H=平成, R=令和)
	氏 名	
教 育 長	なかむら つとむ	R4.10.1 ~ R7.9.30
	中村 力	
教育長職務代理者 委 員	にいの とよじ	R2.10.1 ~ R6.9.30
	新野 豊次	
委 員	ごえぶち さちこ	R4.10.20 ~ R8.10.19
	五江渕 幸子	
委 員	みやうち やすゆき	R1.10.2 ~ R5.10.1
	宮内 保行	
委 員	おおさわ おさむ	R3.11.17 ~ R7.11.16
	大澤 修	

(令和4年10月20日現在)

【歴代教育長及び委員】

氏名	教育委員会委員	委員長	教育長
佐野 作次郎	昭和27.10.5～昭和39.9.30	昭和27.10.5～昭和39.9.30	
小川 文雄	昭和27.10.5～昭和31.9.30		
浅野 茂保	昭和27.10.5～昭和31.9.30		
森住 八郎	昭和27.10.5～昭和31.9.30		
小林 真一	昭和27.10.5～昭和31.9.30		昭和27.10.5～昭和31.9.30
小谷野 五平次	昭和29.4.27～昭和30.5.10		
井上 亮泰	昭和30.5.10～昭和31.5.17		
石井 尊四郎	昭和31.5.17～昭和31.9.30		
馬場 利一	昭和31.10.1～昭和38.9.30		
蓮江 富子	昭和31.10.1～昭和36.9.30		
飯島 彦佐久	昭和31.10.1～昭和34.12.31		昭和31.10.1～昭和34.12.31
岡田 要作	昭和31.10.1～昭和42.4.30		昭和35.1.1～昭和42.4.30
島崎 忠太	昭和35.10.1～昭和39.3.30		
青木 八郎	昭和36.10.1～昭和44.10.4	昭和40.10.5～昭和44.3.6	
土屋 正	昭和38.10.1～昭和44.9.10		
荒井 栄	昭和39.10.1～昭和45.9.30	昭和44.3.7～昭和45.9.30	
市川 宗貞	昭和39.10.1～昭和40.6.28	昭和39.10.1～昭和40.6.28	
上村 勇	昭和40.10.5～昭和44.9.10		
斎藤 勝治	昭和42.5.10～昭和53.4.1		昭和42.5.15～昭和53.4.1
中里 光男	昭和44.10.1～平成4.9.30	昭和51.10.5～平成4.9.30	
石井 照雄	昭和44.10.1～昭和57.12.28		
吉田 治三郎	昭和44.10.5～昭和58.11.30	昭和45.10.1～昭和48.9.30 昭和48.10.5～昭和51.10.4	
吉田 重治郎	昭和45.10.20～昭和55.8.31		
野々宮 高成	昭和53.4.2～平成元.8.7		昭和53.4.2～平成元.8.7
町田 良平	昭和55.9.16～平成2.10.19		
井口 茂	昭和58.7.13～平成5.6.18	平成4.10.1～平成5.6.18	
井上 峰次	昭和58.12.25～平成元年11.16		
新井 一太	平成元.10.2～平成11.3.31		平成元.10.2～平成11.3.31
横田 弘子	平成元.11.17～平成9.11.16		
加藤 眞三	平成2.10.20～平成14.10.19	平成5.7.1～平成14.10.19	
大浦 一郎	平成4.10.1～平成16.9.30	平成15.6.27～平成16.6.26	
本橋 藤治	平成5.10.1～平成15.5.7	平成14.11.22～平成15.5.7	
栗原 慶子	平成9.11.17～平成13.11.16		
須藤 澄夫	平成11.4.1～平成13.12.31		平成11.4.1～平成13.12.31
双木 貞夫	平成13.11.17～平成17.11.16	平成16.6.27～平成17.11.16	

【歴代教育長及び委員】

氏名	教育委員会委員	委員長	教育長
西澤 榮一	平成14.4.1～平成20.3.31		平成14.4.1～平成20.3.31
吉田 行男	平成14.10.20～平成26.10.19	平成17.11.22～平成26.10.19	
杉嶋 康子	平成15.10.2～平成23.10.1		
吉澤 勇	平成16.10.1～平成24.9.30		
金子 東洋治	平成17.11.17～平成21.11.16		
鯉沼 文夫	平成20.4.1～平成25.3.31		平成20.4.1～平成25.3.31
大野 文敬	平成21.11.17～平成29.11.16	平成26.10.24～平成28.9.30	
南林 さえ子	平成23.10.2～令和元.10.1		
森 健二	平成24.10.1～平成29.3.31		
澤田 清志	平成25.4.1～平成28.9.30		平成25.4.1～平成28.9.30
小見山 実	平成26.10.20～平成30.10.19		
今井 直己			平成28.10.1～令和3.7.30
新野 豊次	平成29.4.1～現在		
横手 伸行	平成29.11.17～令和3.11.16		
五江渕 幸子	平成30.10.20～現在		
宮内 保行	令和元.10.2～現在		
中村 力			令和3.9.29～現在
大澤 修	令和3.11.17～現在		

【教育の沿革】 (市政施行以降)

年月	事項
昭和(29年1月)	市制施行により「飯能市」となる。(人口 36,513人)
(31.9)	吾野・東吾野・原市場3村が飯能市に合併(人口 44,123人) ※教育施設 小学校16校(分教場2)、中学校5校、公民館3館(分館5)、図書館1館
32.3	飯能第二小学校新校舎完成
33.3	中央公民館新館完成(昭27.9設置)
34.3	南高麗小学校分教場を本校に統合
37.7	南高麗小学校新校舎完成
38.4	精明公民館独立(昭27.9分館設置) 西川小学校開校(坂石・長沢小学校統合)
41.4	高山小学校が西川小学校に統合
42.4	吾野公民館(新館)開館
42.7	市民体育館完成(昭62.4 飯能第一小学校に移管)
42.10	埼玉国体ホッケー、レスリング競技開催
43.4	原市場小学校開校(原市場・赤沢・中藤・南小学校統合) 南高麗分館(新館)開館
43.5	加治小学校新校舎完成
44.2	飯能第一小学校新校舎完成
45.5	教育相談所開設(56.4 教育センターと改称)
47.1	原市場公民館独立(昭31.10分館設置)、原市場公民館(新館)開館
47.3	精明小学校新館完成、飯能第一中学校舎完成
47.4	加治・南高麗公民館独立(昭27.9分館設置)、加治公民館(新館)開館 南高麗公民館発足、飯能西中学校開校(飯能第一中学校より独立)
47.5	市役所新庁舎落成
48.10	市民文化のつどい(第1回)開催
49.3	市民図書館新館完成(昭49.7開館)
50.2	図書館のつどい(第1回)開催
50.4	富士見小学校開校(飯能第一小学校より独立) 第二区公民館独立(昭27.9分館設置)、新館開館
51.3	中央公民館新館完成(移転)、南高麗小学校新校舎完成
51.4	中央公民館新館開館
52.4	吾野中学校開校(吾野・東吾野中学校統合)
52.12	公民館大会(第1回)開催
53.4	加治東小学校開校(加治小学校より独立)
54.3	原市場中学校新校舎完成
54.4	加治中学校開校(飯能第一中学校より独立)
55.4	東吾野小学校移転
55.5	阿須運動公園諸施設完成(昭50.野球場、昭53.サッカー・ホッケー場、ソフトボール場、昭55.テニス場完成)
56.1	奥武蔵駅伝記念大会(第30回)開催(昭27.1第1回大会)
56.4	加治東公民館開館
57.4	双柳小学校開校(精明小学校より独立)
57.8	ブレア市との中学生国際交流開始
58.3	東吾野公民館新館完成
58.4	東吾野公民館新館開館
59.3	飯能第二小学校新校舎完成、南高麗中学校新校舎完成
60.4	富士見公民館開館
62.3	西川小学校新校舎完成
62.4	駿河台大学開校
62.5	市民体育館完成(阿須)
62.10	移動図書館「みどり号」開設
63.3	南高麗公民館新館完成
63.4	南高麗公民館新館開館

- 平成元.3 精明公民館新館完成(移転)
 - 原市場公民館(コミュニティーセンター)新館完成(移転)
 - 美杉台運動公園諸施設完成(野球場、多目的グラウンド、テニス場)
- 平成元.4 精明・原市場公民館新館開館
 - 美杉台小学校開校
 - 2.4 郷土館開館
 - 3.3 60歳のつどい(第1回)開催
 - 5.4 吾野小学校開校(吾野・南川・北川小学校統合)
 - 5.5 市民球場開場
 - 6.3 美杉台小学校校舎増築
 - 6.4 郷土館開館5周年特別展開催
 - 6.12 教育委員会事務局第2庁舎へ移転
 - 7.3 原市場小学校屋内運動場(1,265㎡)完成、西門等完成
 - 7.4 図書整理員を市内全校に配置
 - 8.3 原市場小学校増築校舎(理科室・家庭科室・多目的室2・音楽室2・ピロティ等)の完成
 - 8.6 さわやか相談室開設
 - 8.9 ボランティア相談員配置
 - 9.7 飯能市立こども図書館開館
 - 9.9 適応指導教室「杉っ子ルーム」開設
 - 9.12 精明小学校校舎耐震及び大規模改修工事完成
 - 10.4 美杉台公民館開館
 - 10.5 岩沢運動公園開場
 - 10.6 西川小学校屋内運動場用地取得
 - 10.9 精明小学校体育館改修工事完成
 - 11.3 (仮称)美杉台中学校建設用地取得
 - 11.10 飯能第一小学校北棟校舎耐震補強工事完成
 - 12.1 東吾野小学校校庭拡張工事完成
 - 12.5 阿須運動公園ホッケー場完成
 - 13.4 美杉台中学校開校
 - 14.10 富士見小学校校舎西側大規模改修・耐震補強工事完成
 - 15.1 奥むさし駅伝競走大会(第1回)開催
 - 15.3 美杉台公園多目的グラウンド改修
 - 15.4 学校評議員制度創設
 - 15.5 飯能新緑ツーデーマーチ(第1回)開催
 - 15.11 富士見小学校校舎東側大規模改修・耐震補強工事完成
 - 16.11 原市場小学校校舎大規模改修・耐震補強工事完成
 - 富士見小学校屋内運動場大規模改修・耐震補強工事完成
 - 17.1 名栗・飯能合併(人口84,982人)
 - 17.4 吾野公民館新築
 - 17.7 名栗庁舎開庁
 - 17.9 学校間イントラネット利用開始
 - 17.10 吾野中学校校舎大規模改修・耐震補強工事完成
 - 18.12 加治小学校南棟校舎大規模改修・耐震補強工事完成
 - 19.3 NPO法人飯能市体育協会設立
 - 19.12 加治小学校北棟校舎大規模改修・耐震補強工事完成
 - 20.4 双柳公民館開館
 - 20.12 加治東小学校校舎大規模改修・耐震補強工事完成
 - 21.4 南高麗・西川・名栗給食共同調理場開設(名栗給食共同調理場は名栗学校給食センターから改称)
 - 運動施設を指定管理者(NPO法人飯能市体育協会)による管理に移行
 - 21.9 名栗小学校校舎改築(建替)工事完成
 - 22.3 飯能市教育振興基本計画策定
 - 22.4 飯能市立学校小規模特認校制度開始(吾野・名栗小学校小規模特認校指定)
 - 23.1 双柳小学校校舎大規模改修・耐震補強工事完成
 - 23.4 双柳・原市場給食共同調理場開設

- 23.10 南高麗小学校校舎改修・耐震補強工事完成
- 24.10 東吾野小学校校舎改修・耐震補強工事完成
- 24.12 名栗小学校屋内運動場大規模改修・耐震補強工事完成
- 25.4 飯能第一中学校・飯能西中学校・加治中学校給食調理業務民間委託開始
- 25.7 市立図書館新館開館(山手町)
- 25.9 飯能第一中学校校舎大規模改修・耐震補強工事完成
- 25.10 原市場中学校校舎改修・耐震補強工事完成
- 26.2 飯能西中学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成
- 26.4 美杉台中学校給食調理業務民間委託開始
東吾野・西川小学校小規模特認校指定
- 26.7 子ども大学はんのう開校
- 26.6 名栗くらしの展示室開室
- 26.12 加治小学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成
飯能西中学校校舎改修・耐震補強工事完成
- 27.3 吾野中学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成
- 27.4 西川・原市場・双柳給食共同調理場給食調理等業務民間委託開始
- 27.12 加治東小学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成
- 28.1 加治中学校校舎改修・耐震補強工事完成
第2期飯能市教育振興基本計画策定
- 28.2 飯能第一中学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成
- 28.10 新教育委員会制度への移行に伴い委員長職廃止
飯能第一小学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成
- 29.4 学校教育部と生涯学習スポーツ部の2部制になる
南高麗・名栗給食共同調理場給食調理等業務民間委託開始
- 30.4 郷土館の常設展示を改装、市立博物館へと改称しリニューアルオープン
- 31.3 吾野・東吾野・西川小学校、吾野中学校廃校
- 31.4 施設隣接型小中一貫校 奥武蔵創造学園(奥武蔵小学校・奥武蔵中学校)開校
奥武蔵小学校・奥武蔵中学校小規模特認校指定
加治小学校・美杉台小学校給食調理業務民間委託開始
- 令和元.9 放課後子ども教室開設(奥武蔵小学校)
- 2.4 富士見小学校・加治東小学校給食調理業務民間委託開始
学校運営協議会設置
- 2.10 飯能市GIGAスクール1人1台学習用タブレット配備
- 3.3 第2次飯能市教育大綱・第3期飯能市教育振興基本計画策定
名栗中学校廃校
- 3.4 飯能第一小学校・原市場中学校給食調理業務民間委託開始
- 4.4 学校教育部と生涯学習スポーツ部を統合し教育部の1部制になる
飯能第二小学校小規模特認校指定
- 5.4 阿須運動公園ホッケー場人工芝張替等の改修に伴うリニューアルオープン

令和5年度教育行政の重点施策

基本理念

新たな時代を 豊かな学びで創る 飯能教育

挑戦・創造

～学びの改革～

基本方針

- I 学びの共同体が創る「21世紀型の学校」を目指し、一人の漏れも無く質の高い学びを保障する「学びの改革」に挑戦します。【学校教育分野】
- II 生涯にわたる学びの機会を充実させ、学びの成果を地域に還元できる人を育み、活力ある地域づくりを推進します。【生涯学習分野】
- III 生涯を通じた健康づくり、元気で活力のあるまちづくりのためのスポーツの振興に取り組みます。【スポーツ分野】

基本方針に基づく施策

- 基本方針Ⅰ 学びの共同体が創る「21世紀型の学校」を目指し、一人の漏れも無く質の高い学びを保障する「学びの改革」に挑戦します。

施策1 学びの改革の推進	
具体的な取組	
【継】及び【新】は今年度の重点施策 【継】は前年度から継続する施策 【新】は新規の施策 文末の（ ）内は所管部署	
(1) 「学びの改革」を推進する「主体的・対話的で深い学び」の実現	① 創造的、探求的、協同的な学習の推進 【継】 子どもを信頼し尊敬する学習、誰一人孤立させず、質の高い学びを全ての児童生徒に保障する授業により学力を向上させます。 (学校教育課)
	② 生涯にわたって本に親しむ児童生徒を育てる読書活動の推進 【継】 朝読書や読み聞かせ等の活動を通して、読書好きな児童生徒の育成を進めます。 (学校教育課) 【新】 市立図書館と連携し、学校図書館における読書環境の把握に努め、情報共有を図りながら、児童生徒が主体的に読書活動に取り組めるよう環境を整備します。 (学校教育課)
	③ 自ら学ぶ家庭学習習慣の確立
	④ 全国学力学習状況調査、埼玉県学力学習状況調査の活用
	⑤ 小・中学校9年間を一貫した教育の推進
	⑥ フィンランドの教育から学ぶ学校教育の推進
	⑦ 人格形成の基礎を培う質の高い幼児教育の推進 【新】 名栗地区ならではの自然豊かな特色ある教育課程を編成し、小学校とも連携しながら、体験を重視した幼児教育を推進します。 (学校教育課)
(2) 飯能市 GIGA スクール(GIGA タブレットの活用)の推進	① 「学びの改革」を推進するツールとしてのGIGA タブレットの活用 【継】 GIGA タブレットを「学びの道具」として活用し、創造的、探求的、協同的な学びによって、問題解決能力やコミュニケーション能力を育成します。 (学校教育課)

	<p>【新】 GIGA タブレットを活用し、小中学校社会科研究展等において研究内容を動画等で発表するなど、情報活用能力を育成します。 (学校教育課)</p>
	② デジタル教科書導入の加速化
	③ 新型コロナウイルス感染防止と学びの保障を両立
	<p>④ 特別支援教育における GIGA タブレットの活用 【継】 GIGA タブレットを、特別支援学級における視覚的・感覚的な学習支援ツールとして活用します。 (学校教育課)</p>
(3) 本物の自然に触れる楽しさを味わう森林環境教育の推進	<p>① 森林や清流をフィールドにした森林環境教育の推進 【継】 本物の自然に触れる活動とともに、林相の違いによる自然環境への影響や、上流域に居住する者の責任、上流域に居住する住民と下流域に居住する住民との交流の必要性などについても考えることにより、長期的視点に立って本市の森林や清流に関わっていこうとする実践的態度を育成します。 (学校教育課)</p> <p>【新】 森林や環境への関心を育む森林環境教育を推進するため、西川材を活用した机の天板を導入し、本市の特色ある資源について学びを深めます。 (学校教育課)</p>
	② 博物館等との連携による森林環境教育の推進
	③ 自然災害の防止につながる森林環境教育の推進
(4) 主体的に新しい社会の形成に参画する資質・能力の育成	<p>① SDGs の考え方に基づく、持続可能で地球上の誰一人取り残さない社会の実現に向けた教育の推進</p> <p>② 伝統と文化を尊重する教育の推進</p> <p>③ グローバル化に対応する教育の推進 【継】 新学習指導要領に基づき、小・中学校の円滑な接続を意識した外国語教育を推進します。 (学校教育課)</p>
	④ キャリア教育の推進
施策2 豊かな心と健やかな体の育成	
(1) 豊かな心の育成	<p>① 全ての教育活動で行う支え合う関係づくりの推進 【継】 学校で行う全ての教育活動において、支え合い、誰一人孤立させない関係づくりを進めます。 (学校教育課)</p> <p>② 道徳教育の推進 【継】 教材としっかり向き合うことにより葛藤を味わい、話し合うことで更なる葛藤を味わえるような、「考え、議論する道徳」授業を行います。 (学校教育課)</p> <p>③ 豊かな心を育てる体験活動の推進 【新】 市制施行 70 周年特別事業として、広島市の平和記念式典等に小学 6 年生を派遣し、世界の恒久平和の実現に努める素養を育みます。 (学校教育課)</p> <p>④ 教育相談活動の充実 【継】 教育センターの機能を充実させ、児童生徒一人一人の心に寄り添うとともに保護者の悩みにも対応する等、状況に応じた教育相談事業を行います。 (学校教育課)</p>

	<p>【継】 教職員の教育相談的手法を生かした支援を充実させ、児童生徒一人一人の状況に応じた教育相談を行います。 (学校教育課)</p> <p>【継】 各学校のさわやか相談員やスクールカウンセラーなどを中心に、児童生徒が困ったときに SOS を出すことのできる体制を確立します。 (学校教育課)</p>
	<p>⑤ 生徒指導体制の充実</p> <p>【継】 教職員全員で協力し、児童生徒一人一人に対する共感的理解に基づいた積極的な生徒指導を進めます。 (学校教育課)</p>
	<p>⑥ いじめ防止対策の推進</p> <p>【継】 児童生徒の心に寄り添うとともに、定期的ないじめアンケート等を行うことにより、いじめの早期発見と早期対応に努めます。 (学校教育課)</p> <p>【継】 違いは個性であると認識し、自分とは違う部分をもつ他者に対し、互いに尊重し合う気持ちと実践的態度を身に付けられるようにすることで、性同一性障害やLGBTQ、帰国児童生徒や外国人児童生徒等に対する差別や偏見をもたない態度を身に付けられるよう、繰り返し指導します。 (学校教育課)</p>
	<p>⑦ 差別を許さない人権教育の推進</p> <p>【継】 日々の教育活動や研修会をとおして人権について正しい理解を深めるとともに、人権意識の高揚を図り、同和問題を始めとする様々な人権問題を自分事として解決しようとする児童生徒の育成を進めます。 (学校教育課)</p>
	<p>⑧ 障害のある児童生徒、外国籍児童生徒への偏見や差別の防止</p> <p>【継】 交流や協同学習などインクルーシブ教育を充実させるとともに、合理的配慮を進め、障害のある児童生徒と障害のない児童生徒が、互いに尊重し合いながら協働して生活していく態度を育みます。 (学校教育課)</p>
	<p>⑨ 新型コロナウイルス感染症等に係る偏見や差別の防止</p>
(2) 健やかな体の育成	<p>① 学校体育の充実による体力向上の推進</p> <p>【継】 楽しく、運動の特性を味わえる体育授業を全ての学級で行うことで、児童生徒の体力を向上させます。 (学校教育課)</p>
	<p>② 運動部活動の充実</p> <p>【新】 部活動の地域移行に向けて、検討委員会を組織し、部活動の在り方や教職員の関わり方について検討していきます。 (学校教育課)</p>
	<p>③ 学校保健の推進</p>
	<p>④ 性に関する指導の推進</p>
	<p>⑤ 薬物乱用防止教育の推進</p>
	<p>⑥ 学校給食を核とした食育の推進</p>
	<p>⑦ 安全教育の推進</p> <p>【継】 児童生徒が危険を予測し、回避する能力や安全意識を身に付け、主体的に行動できるよう、避難訓練や安全教育を計画的に実施します。 (学校教育課)</p>

施策3 一人ひとりのニーズに対応した教育の推進

(1) 障害のある児童生徒への支援・指導の充実	① 障害のある児童生徒の自立と社会参加を支援する特別支援教育の推進
	② 小・中学校における特別支援教育の体制整備 【継】 管理職をはじめ教職員に対して、特別支援教育に関する研修や、特別な教育的支援を必要とする児童生徒への支援方法に関する研修等を実施し、指導体制を充実します。 (学校教育課)
(2) 不登校児童生徒への支援	① 不登校の未然防止の推進 【継】 不登校の未然防止、早期発見、早期対応を図るため、各校の教育相談活動の充実を図るとともに、関係機関との連携など柔軟な教育相談体制の確立を図ります。 (学校教育課)
	② 教育相談活動の充実(再掲) 【継】 教育センターの機能を充実させ、児童生徒一人一人の心に寄り添うとともに保護者の悩みにも対応する等、状況に応じた教育相談事業を行います。【再掲】 (学校教育課) 【継】 教職員の教育相談的手法を生かした支援を充実させ、児童生徒一人一人の状況に応じた教育相談を行います。【再掲】 (学校教育課) 【継】 各学校のさわやか相談員やスクールカウンセラーなどを中心に、児童生徒が困ったときにSOSを出すことのできる体制を確立します。 【再掲】 (学校教育課)
	③ 不登校児童生徒の教育機会の確保 【新】 学校と教育センターの連携を一層充実させ、社会的自立に向けた不登校児童生徒への支援と学びの保障に努めます。 (学校教育課) 【新】 福祉子ども部と連携し、不登校児童生徒が安心して過ごせる社会的自立に向けた新たな居場所の創出を検討していきます。 (学校教育課)
(3) 外国籍児童生徒への教育支援	① 日本語指導等の充実
	② 外国籍児童生徒の保護者への支援
(4) 児童虐待の防止	① 児童生徒を守る通告義務の徹底 【継】 子どもたちの安全を守ることは全ての大人の責任であることを自覚し、学校、家庭、地域が連携して子どもの人権を守り、虐待が疑われる場合は通告を躊躇せず行うよう徹底します。 (学校教育課)
	② 関係機関の連携による児童虐待の防止 【継】 庁内関係部署や庁外関係機関と連絡を密にとり、情報共有を行います。また、柔軟かつ機動的な対応をとるなど、より良い連携体制の構築に努めます。 (学校教育課)
(5) 性の多様性に応じた支援	① 性同一性障害、LGBTQに係る相談体制の整備
	② 性同一性障害、LGBTQに対する教職員の意識向上
(6) 教育の機会均等の確保	① 利用しやすい就学援助制度の推進
	② 高額な通学費への支援
	③ 利用しやすい奨学金制度の推進

施策 4 市民に信頼される力のある教職員の育成

<p>(1) 学校研究を核とする教職員の育成</p>	<p>① 専門家として謙虚に学び合う学校研究（授業研究）の推進</p> <p>【継】 学校研究は、本市が目指す「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し、教職員が専門家としてお互いの実践から謙虚に学び合う授業研究を中心に行います。</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p> <p>【継】 教室を同僚に開き、学校を地域に開く、開かれた学校づくりを進めます。</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p> <p>【継】 全ての教員が1年に1回以上授業を同僚に公開する学校研究を、教職員の育成の中心とします。</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p> <p>② 教育センターが計画する教職員研修の推進</p> <p>【新】 本市に異動してきた教職員と新規採用教員を対象に、本市が目指す「創造的・探究的・協同的な学び」の実現に向けた研修を実施します。</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p> <p>③ 学校と教職員の危機管理能力の向上</p>
<p>(2) 教職員による不祥事の根絶に向けた取組の推進</p>	<p>① 教職員の使命感の向上</p> <p>【継】 校内倫理確立委員会を定期的開催するなど、教職員間で相互に、何度でも繰り返し話題にすることにより、わいせつ行為、パワハラ・セクハラ等を絶対に許さない職場づくりに努めます。</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p> <p>② 不祥事防止のための研修方法の工夫</p> <p>【継】 実際に起こった不祥事を基にした研修を計画、実施し、教職員の倫理観の向上を図ります。</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p>
<p>(3) 教職員の負担軽減の促進</p>	<p>① 風通しの良い職場づくりの推進</p> <p>【継】 質の高い教育を保障する為に、全ての教職員間の情報共有など、風通しのよい職場づくりを進めます。</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p> <p>② ICT導入による教職員の負担軽減の促進</p> <p>【継】 校務支援システムを活用して教職員の出退勤管理を行うことにより、働き方改革を推進します。</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p> <p>【継】 教職員間の会議等においてGIGA タブレットを活用し、ペーパーレス化を図ります。</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p> <p>【継】 校務支援システムやGIGA タブレットの活用、出張や出張研修の精選、オンライン研修・会議などにより業務効率を向上させ、教職員の負担軽減を図ります。</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p> <p>③ 部活動における教職員の負担軽減の促進</p> <p>【新】 部活動の地域移行に向けて、検討委員会を組織し、部活動の在り方や教職員の関わり方について検討していきます。【再掲】</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p> <p>④ 教職員の心身の健康の保持増進</p> <p>【継】 健康診断や健康相談、悩みを抱える教職員に対する面接相談、自己管理に向けたストレスチェックなどを実施することにより、教職員の心身の健康の保持増進に取り組みます。</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p>

施策5 学校環境の整備・充実	
(1) 学校施設の整備の推進	① 安全に配慮した施設の管理と改修の推進 【継】 飯能第一小学校等複合施設整備について、市民や関係者との対話等をとおして基本計画の策定に取り組みます。 (教育総務課)
	② 安心・安全な学習環境の保持 【継】 施設内における集団感染リスク対策のための必要な物資を確保し、児童生徒及び教職員が安心して過ごせる環境の整備に努めます。 (教育総務課)
	③ 学校規模の適正化の推進 【継】 小規模校の在り方については、施設の状況や地域の実情、まちづくりの方向性などに応じて、総合的に検討を進めます。 (学校教育課)
(2) 学習環境の充実	① 飯能市 GIGA スクールの整備充実
	② 学校図書館・教材の整備充実 【新】 市立図書館と連携し、学校図書館における読書環境の把握に努め、情報共有を図りながら、児童生徒が主体的に読書活動に取り組めるよう環境を整備します。【再掲】 (学校教育課) 【新】 学校図書館における読書環境の把握に努め、子ども読書活動を推進するための情報を提供します。 (図書館)
(3) 登下校の安全対策の推進	① 登下校路の安全性の向上
	② 不審者対策の強化
	③ 見守り活動の充実
施策6 学校・家庭・地域が連携した教育の推進	
(1) 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の推進	【継】 各学校に学校運営協議会を設置し、学校・家庭・地域が対等な立場でそれぞれが「当事者」となって、地域とともにある特色ある学校づくりを進めます。 (学校教育課) 【継】 各学校の学校運営協議会が、子どもや学校が抱える課題の解決や、未来を担う子どもたちを地域でどのように育てるかということなどを協議し、学校運営に参画します。 (学校教育課)
	(2) 地域との連携
(3) 家庭教育支援体制の充実	① 学校応援団活動の推進
	② 家庭や地域への情報提供
	① 家庭教育学級の充実 【継】 家庭教育の支援のため、地域、学校と連携して家庭教育学級の内容の充実を図ります。 (公民館)
	② 福祉と連携する教育支援・相談体制の充実
	③ 家庭学習習慣の確立（再掲）
	④ 放課後児童クラブ、放課後子ども教室との連携 【継】 生涯学習課、福祉子ども部との連携により、放課後児童クラブ、放課後子ども教室等の放課後の子どもの居場所づくりに努めます。 (学校教育課)

(4) 高等学校(飯能新校)との連携	
施策7 飯能市 GIGA スクールの推進	
(1) 飯能市 GIGA スクール(GIGA タブレットの活用)の推進(再掲)	<p>① 「学びの改革」を推進するツールとしての GIGA タブレットの活用 【継】 GIGA タブレットを学びの道具として活用し、創造的、探究的、協同的な学びによって、問題解決能力やコミュニケーション能力を育成します。【再掲】 (学校教育課)</p> <p>② デジタル教科書導入の加速化</p> <p>③ 新型コロナウイルス感染症等の予防と学びの保障を両立</p> <p>④ 特別支援教育における GIGA タブレットの活用 【継】 GIGA タブレットを、特別支援学級における視覚的・感覚的な学習支援ツールとして活用します。【再掲】 (学校教育課)</p>
(2) 主体的に新しい社会の形成に参画する資質・能力の育成	<p>① キャリア教育の推進(再掲)</p>
(3) 不登校児童生徒への支援	<p>① 不登校児童生徒の教育機会の確保(再掲) 【新】 学校と教育センターの連携を一層充実させ、社会的自立に向けた不登校児童生徒への支援と学びの保障に努めます。【再掲】 (学校教育課)</p> <p>【新】 福祉子ども部と連携し、不登校児童生徒が安心して過ごせる社会的自立に向けた新たな居場所の創出を検討していきます。【再掲】 (学校教育課)</p>
(4) 教職員の負担軽減の促進	<p>① ICT 導入による教職員の負担軽減の促進(再掲) 【継】 校務支援システムを活用して教職員の出退勤管理を行うことにより、働き方改革を推進します。【再掲】 (学校教育課)</p> <p>【継】 教職員間の会議等において GIGA タブレットを活用し、ペーパーレス化を図ります。【再掲】 (学校教育課)</p> <p>【継】 校務支援システムや GIGA タブレットの活用、出張や出張研修の精選、オンライン研修・会議などにより業務効率を向上させ、教職員の負担軽減を図ります。【再掲】 (学校教育課)</p>
(5) 学習環境の充実	<p>① 飯能市 GIGA スクールの整備充実(再掲)</p>
(6) 地域との連携	<p>① 家庭や地域への情報提供(再掲)</p>
(7) 地域伝統文化の保存と持続的な活用	<p>① 埋蔵文化財の調査と適切な保存・活用</p>
(8) 市民の読書と課題解決を支援する図書館	<p>① 生涯にわたる読書活動の推進 【継】 学校や学校図書館と連携し、GIGA タブレットを活用した読書サービスや子どもの読書活動を推進するための情報を配信します。 (図書館)</p>
(9) 現代に生きる博物館	<p>① 学びの欲求に応える展示・学習活動の推進</p>

- 基本方針Ⅱ 生涯にわたる学びの機会を充実させ、学びの成果を地域に還元できる人を育み、活力ある地域づくりを推進します。

施策1 地域との連携・協働による生涯学習の推進	
具体的な取組	
(1) リカレント教育など生涯にわたる学びの充実と地域との連携強化	<p>① 子どもたちが心豊かに健やかに育まれる居場所づくりの推進</p> <p>【新】 放課後子ども教室検討委員会の協議を推進し、令和5年度中に放課後子ども教室を新たに飯能第二小学校に開設します。</p> <p>(生涯学習課)</p> <p>【継】 地域の人材を活かし、公民館等と連携した「みんなの自習室」など、地域社会の中で子どもの居場所づくりを推進します。</p> <p>(生涯学習課)</p>
	<p>② 駿河台大学や地域・関係団体等との連携による多様な学習機会の充実</p> <p>【継】 市民の豊富な好奇心に応えるため、また、リカレント教育に関する講座内容を駿河台大学や地域・関係団体と連携し、企画・開催します。</p> <p>(生涯学習課)</p>
	<p>③ 生涯学習を通じた地域コミュニティの活性化</p> <p>【継】 生涯学習を通じて得た知識や経験を地域で活用することができるよう、地域、学校、関係団体との情報共有や連携を図ります。</p> <p>(生涯学習課)</p>
	<p>④ 人権に関する学習機会の充実</p> <p>【継】 様々な人権問題についての理解を深めるため、コロナ禍においても研修会等が開催できる方法を検討し、実施します。</p> <p>(生涯学習課)</p>
(2) 青少年健全育成活動の促進	<p>① 地域・関係団体との連携</p> <p>【継】 青少年問題協議会等をはじめとする、青少年に係わる活動団体から情報を収集し、地域人材の発掘を推進します。</p> <p>(生涯学習課)</p> <p>【継】 青少年育成飯能市民会議等と連携して、「少年の主張大会」等を実施します。</p> <p>(生涯学習課)</p>
	<p>② 世代間交流の推進</p> <p>【継】 「子ども大学」事業や「放課後子ども教室」事業等の青少年に関する事業と地域で活動する文化活動団体とを繋ぎ、世代間交流を推進します。</p> <p>(生涯学習課)</p> <p>【継】 学校等と連携し、青少年の「飯能市民美術展」参加や「文藝飯能」への投稿を奨励します。</p> <p>(生涯学習課)</p>
	<p>③ ボランティアの育成と活動支援</p> <p>【新】 市民がボランティアとして参画できる方法等も含め、各事業のPR方法を検討します。</p> <p>(生涯学習課)</p>
施策2 文化芸術活動の充実	
具体的な取組	
(1) 文化活動の推進	<p>① 市民文化活動の見直しと推進</p> <p>【継】 文化活動団体との連携を密にし、オンラインの活用など時代に合った文化活動について情報収集や検討を進めます。</p> <p>(生涯学習課)</p>
	<p>② 市民主体による活動の支援</p> <p>【継】 文化活動団体の情報を整理し、市民に対して適切な情報提供に努めます。</p> <p>(生涯学習課)</p>

施策3 伝統文化の保存・活用

具体的な取組

(1) 地域伝統文化の保存と持続的な活用

① 指定文化財の保存と積極的な活用

【継】 各種の文化財調査を推進し、文化財の持つ価値を明らかにすることにより、特に保存する必要があるものについては、指定文化財として、活用を進めます。

(生涯学習課)

【新】 国や県等からの各種文化財に関する補助事業について、その情報を市のホームページ等を活用し、広く周知します。

(生涯学習課)

② 埋蔵文化財の調査と適切な保存・活用（再掲）

【継】 「農のある暮らし」や「土地区画整理事業」に伴う埋蔵文化財調査業務量の増加に、適切に対応できる体制の整備を進め、調査を計画的に実施します。

(生涯学習課)

【継】 出土品を活用した、実物資料が有する教育効果と、タブレットを活用した教育効果を合わせたかたちで、出張授業等に活用できる教材の開発を促進します。【再掲】

(生涯学習課)

【継】 埋蔵文化財の調査成果を展示や講座、中学生の社会体験チャレンジ事業等に活用し、積極的に成果の公開に努めます。【再掲】

(生涯学習課)

③ 総合的な地域の歴史・文化遺産の保存・活用を図る計画の策定

【継】 令和3年度から5年度にかけて策定を進めている「(仮称)飯能市文化財保存活用地域計画」について、令和6年7月の文化庁認定を目指し、令和5年度末の完成を目指します。

(生涯学習課)

施策4 学習活動支援と地域の魅力発信

具体的な取組

(1) 市民の読書と課題解決を支援する図書館

① 安心・安全で充実した読書環境の提供

【継】 施設、設備の点検を適切に行い、計画的な予防保全に努め、利用者の安心・安全な読書環境を確保します。同時に、施設の特性を活かした快適な読書空間の提供に努めます。

(図書館)

② 課題解決支援サービスの充実

【継】 市民の調査研究に役立つ資料を収集するとともに、レファレンス機能を高めるなど市民ニーズを追求し利用価値を高めます。また、庁内組織との連携を強化し、課題解決に向けた情報発信に努めます。

(図書館)

③ 市民との協働による図書館運営の推進

【継】 市立図書館友の会などの図書館ボランティアと連携した事業を実施し、市民との協働による図書館運営を推進します。

(図書館)

【新】 ボランティア団体や利用者の声を反映した市制施行70周年記念事業及び図書館新館開館10周年記念事業を実施します。

(図書館)

④ 生涯にわたる読書活動の推進（再掲）

【継】 ブックスタート事業を実施し、乳幼児期の読書活動を推進します。

(図書館)

【継】 GIGA タブレットの活用などを通して、小中学校における子どもの読書活動を支援します。

(図書館)

	<p>【継】 変化するライフステージに最適化した読書支援を実施します。 (図書館)</p>
(2) 地域に根ざした公民館	<p>① 地域課題を捉えた事業の充実</p> <p>【継】 少子高齢化、人口減少、鳥獣被害対策などの地域に対応した事業の充実を図ります。 (公民館)</p> <p>【継】 防犯・防災、地域福祉など地域の課題解決につながる事業を地域団体や関係機関と連携して推進します。 (公民館)</p>
	<p>② 情報発信の充実</p> <p>【新】 市民がボランティアとして参画できる方法等も含め、各事業のPR方法を検討します。【再掲】 (公民館)</p>
	<p>③ 各ライフステージに応じた学習活動の支援</p> <p>【継】 地域団体や学習グループなどの学習を支援します。 (公民館)</p>
	<p>④ 子どもの学習活動の支援</p> <p>【継】 子どもたちが体験を通じて学ぶ講座教室を実施します。 (公民館)</p> <p>【継】 子どもたちが自ら学ぶ学習機会を支援します。 (公民館)</p>
(3) 現代に生きる博物館	<p>① 学びの欲求に応える展示・学習活動の推進 (再掲)</p> <p>【継】 特別展「原市場」(仮)を開催することで地域の魅力を発信し、個性豊かで活力ある街づくり・人づくりに取り組んでいきます。 (博物館)</p> <p>【新】 市制施行70周年記念展「写真でたどる飯能市の70年」を開催することで、市民に市の歴史を学ぶ機会を創出し、郷土への愛着や誇りを育みます。 (博物館)</p> <p>【新】 GIGA タブレットを活用し、小中学校社会科研究展等において研究内容を動画等で発表するなど、情報活用能力を育成します。【再掲】 (博物館)</p>
	<p>② 歴史・文化、周辺の自然を現代に活かす活動の推進</p> <p>【継】 飯能河原・天覧山周辺の自然の魅力を多くの人に知ってもらうため関係団体と連携しながら、博物館を拠点とした観察会等を実施します。 (博物館)</p>
	<p>③ 豊かなコレクションの形成とその価値の向上</p> <p>【継】 博物館で収蔵している市指定有形民俗文化財の「片瀬人形」を修復し、資料の価値を高めていきます。 (博物館)</p>

○ 基本方針Ⅲ 生涯を通じた健康づくり、元気で活力のあるまちづくりのためのスポーツの振興に取り組みます。

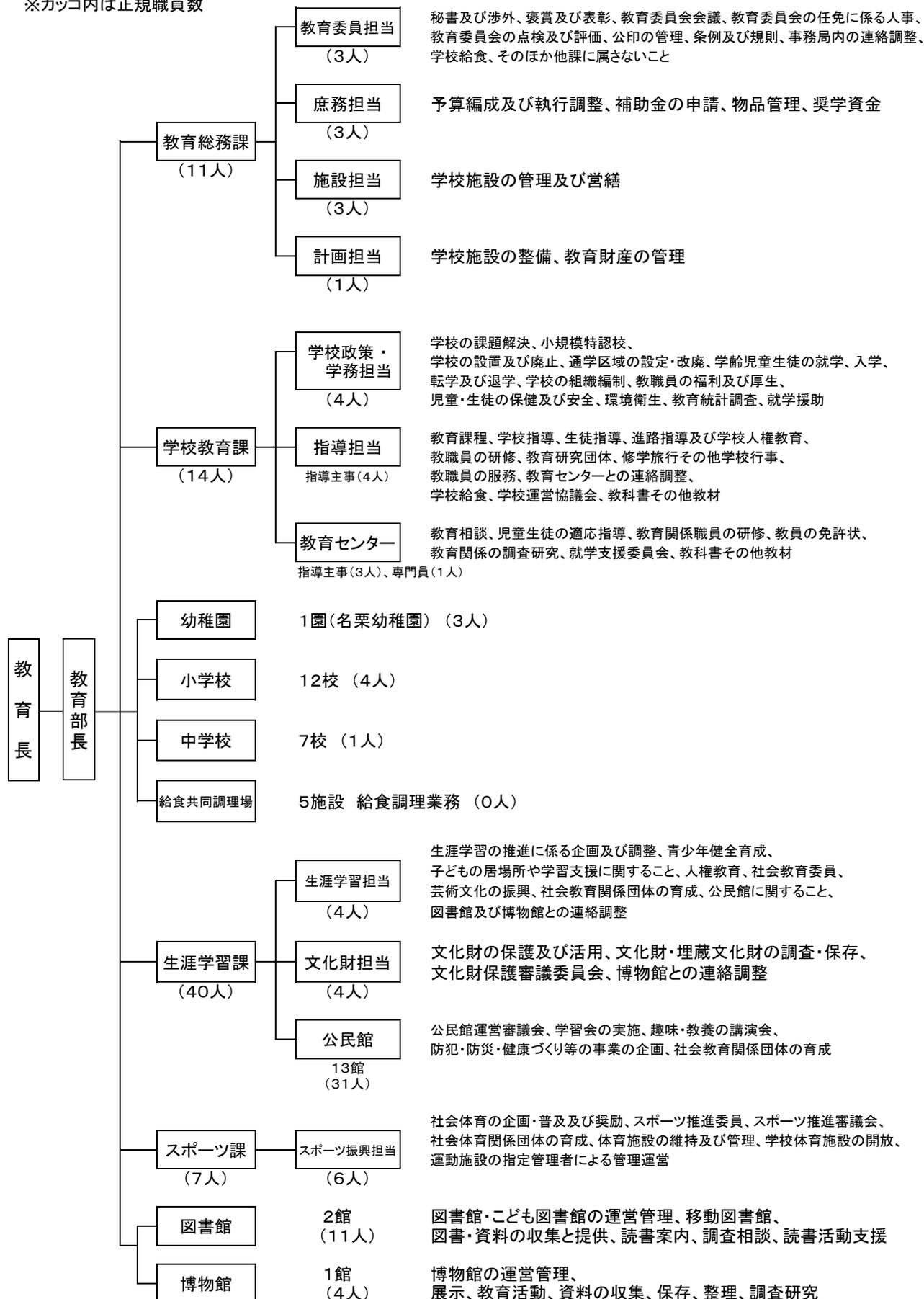
施策1 スポーツによる健康増進・体力向上とスポーツの普及・啓発	
具体的な取組	
(1) 地域と連携した生涯スポーツの推進	<p>① 市民ニーズやライフステージに応じたスポーツ教室等の検討及び開催</p> <p>【継】 多くの市民が気軽にスポーツに親しむことができるように、それぞれのライフステージや、市民のニーズに応じたスポーツの教室や講習会などの開催を推進します。 (スポーツ課)</p>

	<p>② 運動習慣の形成やスポーツへの主体的な取組の推進 【継】 子どもの運動習慣の形成、高齢者の介護予防を目的に、コーディネーショントレーニングの普及や指導者の育成に努めます。 (スポーツ課)</p>
<p>(5) スポーツ振興の普及・啓発のための情報発信</p>	<p>③ 障害のある人が参加しやすいスポーツ・レクリエーション活動の推進 【継】 スポーツを通じた交流の場の創出を推進します。 (スポーツ課)</p> <p>① 生涯スポーツ推進のための情報発信 【継】 スポーツを通じた子どもたちの健全育成のためスポーツ少年団等に情報発信及びスポーツ機会の提供を推進します。 (スポーツ課)</p> <p>【継】 トップレベルで活躍する選手・チーム等の情報を発信し、市民が試合等を観戦することや応援・サポートできる環境づくりに努めます。 (スポーツ課)</p> <p>【新】 全国大会などに出場した選手・チームの情報をホームページ、広報はんのうなどで紹介し、市民が応援できる環境づくりに努めます。 (スポーツ課)</p>
<p>施策2 スポーツ施設の安全な管理運営と機能の充実</p>	
<p style="text-align: center;">具体的な取組</p>	
<p>(1) 都市公園運動施設の安全な管理運営とサービスの向上</p>	<p>① 安全な管理運営とサービス向上 【継】 新型コロナウイルス感染症等の予防策を講じて、安心・安全で円滑な施設の管理運営やサービスの向上に努めます。 (スポーツ課)</p> <p>② 施設の安全点検と計画的な修繕 【継】 安全な運営を確保するため、指定管理者や関係部署と協議し、計画的な修繕に向けて取り組んでいきます。 (スポーツ課)</p> <p>【新】 都市公園運動施設（市民体育館）のメインアリーナ、サブアリーナなどの照明灯をLED化し、利用者が安全安心にスポーツを楽しめるよう環境改善を図ります。 (スポーツ課)</p>
<p>(2) 学校体育施設の利用促進</p>	<p>① 小・中学校及び管理指導員との連携 【継】 小・中学校の学校体育施設を市民に開放し、青少年の健全育成、スポーツ・レクリエーション活動の場の確保に努めます。 (スポーツ課)</p>
<p>施策3 スポーツを通したまちづくり</p>	
<p style="text-align: center;">具体的な取組</p>	
<p>(1) 本市の魅力を発信し、まちの活性化につながるスポーツイベントの推進</p>	<p>① 既存のスポーツイベントの充実 【継】 「飯能新緑ツーデーマーチ」や「奥むさし駅伝競走大会」等については、全ての参加者が安全かつ安心して参加できるように新型コロナウイルス感染症予防策を講じ、市民、企業、関係団体や商店街等と連携して、イベントの充実を図り「まちの活性化」に繋がります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第21回飯能新緑ツーデーマーチ 市制施行70周年記念【冠事業】 期日：2023年5月27日（土）・28日（日） ○第22回奥むさし駅伝競走大会 市制施行70周年記念【冠事業】 期日：2024年1月28日（日） ○第66回奥むさし中学校駅伝競走大会 市制施行70周年記念【冠事業】 期日：2023年12月2日（土）予定 <p style="text-align: right;">(スポーツ課)</p>

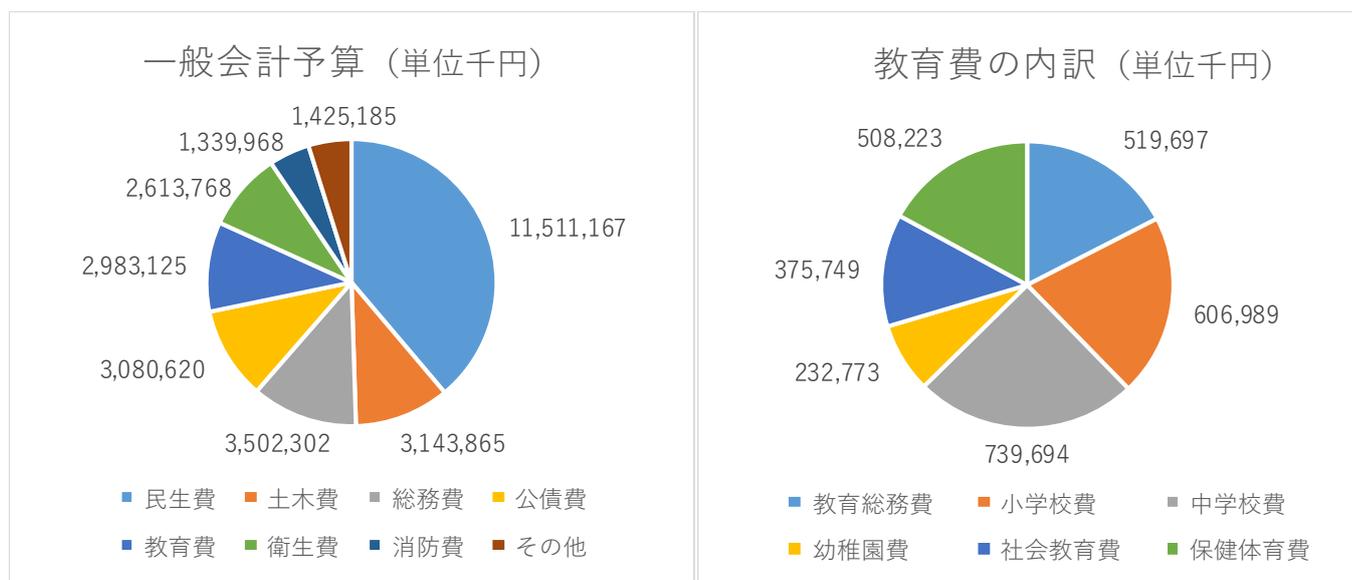
	<p>【新】 ホッケー場リニューアルに合わせ、ホッケー場の一般開放、エキシビジョンマッチ、ホッケー体験教室などを行います。 ○阿須運動公園ホッケー場リニューアル記念事業 市制施行 70 周年記念【特別事業】 期日：2023 年 4 月 2 日（日） （スポーツ課）</p> <p>② 新たなスポーツイベントの検討と開催 【継】 本市の新たな魅力づくりや山間地域の活性化のため、「豊かな自然・地形」を生かしたトレイルランニングなど、新たなスポーツイベントの支援を行います。 （スポーツ課）</p>
<p>(2) 地域コミュニティの基盤強化のためのスポーツ・レクリエーション団体等の活動支援</p>	<p>① スポーツ・レクリエーション団体等の活動支援 【継】 NPO 法人飯能市スポーツ協会と連携し、地域のスポーツ・レクリエーション活動の主体となる団体等の活動を支援します。 （スポーツ課）</p> <p>② 地域スポーツを支える人材の育成と確保 【継】 地区スポーツ協会や飯能市スポーツ推進委員、駿河台大学などと連携し、スポーツを通じて地域のコミュニティを支える人材の育成と確保を支援します。 （スポーツ課）</p> <p>③ スポーツを通じた子どもたちの健全育成の推進 【継】 スポーツを通じた健全育成の場や仲間との交流等の機会を提供するためスポーツ少年団への加入促進を図ります。 （スポーツ課）</p>
<p>(3) 競技力向上による地域スポーツの振興</p>	<p>① 「ホッケーのまち飯能」の推進 【継】 市内小中学校での巡回ホッケー教室等の普及事業や「ホッケー通信」の発行などの PR 活動に取り組みます。また、スポーツ少年団及び中学生の県外遠征試合等の強化事業を支援します。 ○第 32 回関東中学生新人ホッケー大会 市制施行 70 周年記念【冠事業】 期日：2023 年 11 月 4 日（土）・5 日（日）予定 （スポーツ課）</p> <p>【新】 ホッケー場リニューアル後の各種大会の誘致 ○特別国民体育大会関東ブロック大会 期日：2023 年 8 月 25 日（金）～28 日（月） ○第 42 回関東高等学校選抜ホッケー大会 期日：2023 年 11 月 11 日（土）・12 日（日） ○高円宮杯ホッケー日本リーグ （スポーツ課）</p> <p>② 競技力の向上 【継】 企業、駿河台大学等との地域連携により、充実したスポーツ施設の開放やトップアスリートとの交流による指導などの機会の創出により、競技者の育成を推進します。 （スポーツ課）</p> <p>【新】 市内外及び海外ホッケー競技チームなどとの連携により、競技力の向上、並びに異文化交流などによる「地域の活性化」に努めます。 （スポーツ課）</p>

【事務局・教育機関の組織と事務分掌】

※カッコ内は正規職員数



【教育予算】



●一般会計に占める教育費の推移

(単位千円)

年度	当初予算額	教育費	教育費の構成比 (%)
令和元	29,050,000	2,511,432	8.6
令和2	29,800,000	2,772,467	9.3
令和3	30,100,000	2,709,869	9.0
令和4	29,500,000	2,768,702	9.4
令和5	29,600,000	2,983,125	10.1

●教育費項別予算

(単位千円)

年度	項	教育総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会教育費	保健体育費	計
令和元	予算額	415,151	660,131	456,289	142,847	354,072	482,942	2,511,432
	構成比	16.5%	26.3%	18.2%	5.7%	14.1%	19.2%	100%
令和2	予算額	476,659	644,326	488,114	326,196	350,456	486,716	2,772,467
	構成比	17.2%	23.2%	17.6%	11.8%	12.6%	17.6%	100%
令和3	予算額	501,795	619,800	492,888	271,500	348,654	475,232	2,709,869
	構成比	18.5%	22.9%	18.2%	10.0%	12.9%	17.5%	100%
令和4	予算額	503,364	560,263	474,967	212,223	355,372	662,513	2,768,702
	構成比	18.2%	20.2%	17.2%	7.7%	12.8%	23.9%	100%
令和5	予算額	519,697	606,989	739,694	232,773	375,749	508,223	2,983,125
	構成比	17.4%	20.3%	24.8%	7.8%	12.6%	17.0%	100%

●人口1人当たりの教育費

年度	人口 (5.1 現在)	教育費 (千円)	人口1人当たりの教育費 (円)
令和元	79,703	2,511,432	31,509
令和2	79,311	2,772,467	34,956
令和3	78,877	2,709,869	34,355
令和4	78,486	2,768,702	35,276
令和5	78,413	2,983,125	38,044

●人口に対する児童生徒の割合

年度	人口 (5.1 現在)	児童・生徒数 (人)	割合 (%)
令和元	79,703	5,247	6.5
令和2	79,311	5,267	6.6
令和3	78,877	5,212	6.6
令和4	78,486	5,181	6.6
令和5	78,413	5,153	6.6

●児童生徒1人当たりの教育費

年度	児童数 (人)	小学校費 (千円)	児童1人当たり(円)	生徒数 (人)	中学校費 (千円)	生徒1人当たり(円)
令和元	3,519	660,131	187,591	1,728	456,289	264,056
令和2	3,510	644,326	183,569	1,757	488,114	277,811
令和3	3,496	619,800	177,288	1,716	492,888	287,231
令和4	3,494	560,263	160,350	1,687	474,967	281,545
令和5	3,425	606,989	177,223	1,728	739,694	428,064

2 学校教育

【小学校の紹介（12校）】（令和5年5月1日現在）

飯能第一小学校

—創立明治6年—

教職員数 42人
児童数 610人
学級数 24
通級教室 3
電話 972-4147
FAX 971-1701



教育目標

○ 学び合う

校長 野村 浩之
教頭 森 美由紀

「誰もが主人公となるしあわせな学校」
学び合い、支え合う教室
・友達の見える教室(コの字、4人グループ)
・わからないことが聞ける教室
・探求できる課題のある教室

所在地 山手町 13-8
E-mail:daiichic@hanno.ed.jp



飯能第二小学校

—創立明治6年—

教職員数 11人
児童数 34人
学級数 4
電話 972-4026
FAX 971-1705



教育目標

○ 進んで学ぶ子
○ 心豊かな子
○ 強く生きる子
～学び豊かに たくましい子の育成～

校長 真下 泰明
教頭 寺坂 民明

〈二小の3つの特色〉
・一人一人に確かな居場所
・少人数を強みとした教育
・地域との協働

所在地 小瀬戸 548-1
E-mail:han2syoun-jm@hanno.ed.jp



南高麗小学校

—創立明治6年—

教職員数 17人
児童数 73人
学級数 6
電話 972-2806
FAX 971-1709



教育目標

「かしこく 明るく たくましく」
～南高麗を愛し、知・徳・体の
バランスの取れた児童の育成～

校長 島村 武司
教頭 永井 敦

合い言葉

「元気いっぱい！」
「夢いっぱい！」
「そして挑戦！！」

所在地 下直竹 38
E-mail:skomasho@hanno.ed.jp



加治小学校

—創立明治6年—

教職員数 36人
児童数 512人
学級数 20
電話 972-2319
FAX 971-1706



教育目標

- 学び合う子
- 支え合う子
- たくましい子

所在地 川寺 500
E-mail:kaji-jm@hanno.ed.jp

校長 野村 弘人
教頭 高島 ゆかり



精明小学校

—創立明治17年—

教職員数 16人
児童数 92人
学級数 8
電話 972-2651
FAX 971-1703



教育目標

夢と志をもち未来を拓く
児童の育成

所在地 小久保 54-2
E-mail:seimei-jm@hanno.ed.jp

校長 須田 浩司
教頭 寺村 知美



原市場小学校

—創立明治6年—

教職員数 18人
児童数 121人
学級数 8
電話 977-1236
FAX 977-2488



教育目標

- 自ら進んで学ぶ子
- 心豊かな
思いやりのある子
- 明るくたくましい子

所在地 下赤工 442-2
E-mail:harasho-jm@hanno.ed.jp

校長 石井 格
教頭 高佐 郁



富士見小学校

—創立昭和 50 年—

教職員数 36 人
児童数 484 人
学級数 20
通級教室 1
電話 973-5741
FAX 971-1702



教育目標

- かしこく
- なかよく
- たくましく

所在地 双柳 1-1
E-mail:fujimi@hanno.ed.jp

校長 小野 加津美
教頭 林 大輔



加治東小学校

—創立昭和 53 年—

教職員数 25 人
児童数 255 人
学級数 13
電話 973-5141
FAX 971-1707



教育目標

- かしこく
- なかよく
- たくましく

所在地 岩沢 1243
E-mail:kajiees-jm@hanno.ed.jp

校長 塚内 素子
教頭 櫻井 昇一



双柳小学校

—創立昭和 57 年—

教職員数 29 人
児童数 415 人
学級数 16
電話 973-6522
FAX 971-1704



教育目標

- 学び合う子
- 支え合う子
- 自立する子

所在地 双柳 1194
E-mail:namisho@hanno.ed.jp

校長 富山 真紀
教頭 菱 吉信



美杉台小学校

—創立平成元年—

教職員数 43 人
児童数 714 人
学級数 26
電話 972-0681
FAX 971-1708

教育目標

- のびよう
- なかよく
- たくましく

校長 西條 誠
教頭 小澤 淳彦



所在地 美杉台 1-29
E-mail: misugi-jm@hanno.ed.jp



奥武蔵小学校

—創立平成31年4月—

教職員数 17 人
児童数 77 人
学級数 7
電話 978-1214
FAX 978-2232

教育目標

- 学びあう子
- 支えあう子
- きたえあう子

校長 福島 真実
教頭 佐藤 崇



所在地 長沢 26-2
E-mail: okusho@hanno.ed.jp



名栗小学校

—創立昭和40年—

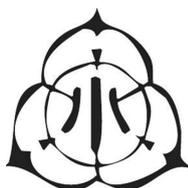
教職員数 12 人
児童数 38 人
学級数 6
電話 979-1128
FAX 979-1006

教育目標

名栗を愛し、自分を愛し、
明るく元気に生きる児童
の育成

- かしこく
- やさしく
- たくましく

校長 水島 岳史
教頭 和田 洋



所在地 上名栗 2944
E-mail: nasho@hanno.ed.jp



【中学校の紹介（7校）】

（令和5年5月1日現在）

飯能第一中学校

—創立昭和22年—

教職員数 38人
生徒数 520人
学級数 17
電話 972-4157
FAX 974-5815



教育目標

校訓 敬愛真

学校教育目標 自立・共生

自ら気づき考え、正しく判断し、
責任を持って行動できる生徒
共感する力や思いやりの心を持
ち、集団の一員として互いに
高め合える生徒

所在地 双柳 1-1

E-mail: ittyu@hanno.ed.jp

校長 平野 功

教頭 藤岡 規恵



南高麗中学校

—創立昭和22年—

教職員数 18人
生徒数 39人
学級数 3
電話 972-3808
FAX 974-5816



教育目標

人間力

～賢く・優しく・逞しく～

所在地 下直竹 1061

E-mail: mkoma@hanno.ed.jp

校長 岡田 恒芳

教頭 島田 広彦



原市場中学校

—創立昭和22年—

教職員数 21人
生徒数 96人
学級数 5
電話 977-1233
FAX 977-2621



教育目標

○自分を磨く 仲間と伸びる
めざす生徒像

夢と志を持つ生徒

・高い志を立て、自ら
学ぶ生徒

・自他を大切にし、礼
節を重んじる生徒

・心身ともに健康で、
粘り強い生徒

所在地 原市場 646

E-mail: harajh@hanno.ed.jp

校長 向澤 雅啓

教頭 芦川 恵美



飯能西中学校

—創立昭和47年—

教職員数 28人
生徒数 316人
学級数 12
電話 973-3148
FAX 974-5817



教育目標
〈校訓〉 誠・和・進
〈学校教育目標〉「自立・共生」
〈目指す学校像〉
心のよりどころとなる世界に
誇れる学校
〈学校経営の重点〉
1.豊かな心の育成
2.学力の向上
3.体力の向上
4.家庭・地域との共育

所在地 飯能 287
E-mail:nishi@hanno.ed.jp

校長 中村 公一
教頭 内野 正勝



加治中学校

—創立昭和54年—

教職員数 31人
生徒数 397人
学級数 14
電話 973-2222
FAX 974-5818



教育目標
「心を磨く 自ら動く」
〈目指す生徒像〉
豊かな心を持ち、自ら進んで
行動する生徒
(1)前向きに学習に取り組む
生徒
(2)向上心と思いやりを持ち実
践する生徒
(3)健康で、勤労に励む生徒

所在地 阿須 164-1
E-mail:kajijh@hanno.ed.jp

校長 岡野 民嗣
教頭 加藤 貴美恵



美杉台中学校

—創立平成13年—

教職員数 29人
生徒数 315人
学級数 12
電話 983-0121
FAX 972-1133



教育目標
笑顔・あいさつ・学び合い
～活躍し続ける美中生～
◆かしこく ◆正しく ◆たくましく

所在地 美杉台 5-3
E-mail:msgjh@hanno.ed.jp

校長 戸口 智雄
教頭 松尾 みのぶ



奥武蔵中学校

—創立平成31年4月—

教職員数 18人
生徒数 45人
学級数 5
電話 978-1215
FAX 978-2233



教育目標

○ 鍛え合う
○ 支え合い
○ 学び合い

～共に・挑み・整える～

校長 安田 孝之
教頭 杉木 しのぶ



所在地 長沢 73-1
E-mail: okuchu@hanno.ed.jp

【幼稚園の紹介（1園）】（令和5年5月1日現在）

名栗幼稚園

—創立昭和43年—

教職員数 7人
児童数 11人
電話 979-0257
FAX 979-1008



教育目標

心身ともにたくましく、
豊かな心を持ち、主体的に
生活する幼児を育成する。

- いっぱいあそぶ元気な子
- 友達だいすきやさしい子
- よく見て考えやり抜く子

所在地 上名栗 2951



目指す各学年の幼児の姿

<3歳児>

- 身の回りのことを自分でできた喜びを感じる。
- 教師や友達と一緒に過ごす中で安心して遊んだり自分を出すことができる。
- いろいろなものに興味・関心をもち、かかわろうとする。

<4歳児>

- 生活に必要なことに気付き、自分から取り組むことができる。
- 友達と一緒に遊ぶ中で、自分の思いを出したり、友達の思いを感じる。
- 興味・関心のあるものをより深く知ろうとしたり、遊びに取り入れようとする。

<5歳児>

- 健康・安全な生活に必要な習慣を身につける。
- 友達の中で自分の力を発揮したり、友達を認めたりしながら、協力して遊びや生活を進めていく充実感を味わう。
- 身近な事象に好奇心や探究心をもってかかわり、様々な感覚を豊かにする。



【特別支援学級開設学校】

令和5年5月1日現在

学校名	種 別	設置年月日	在籍数
飯能第一小学校	自閉症・情緒障害 知的障害	H21. 4. 1 情緒障害 H27. 4. 1 知的障害	23
加治小学校	知的障害 自閉症・情緒障害 肢体不自由	S53. 4. 1 知的障害 S61. 4. 1 情緒障害 H31. 4. 1 肢体不自由（令和5年度設置なし）	10
精明小学校	知的障害 自閉症・情緒障害	H29. 4. 1 知的障害 H30. 4. 1 情緒障害	5
原市場小学校	知的障害 自閉症・情緒障害	H15. 4. 1 知的障害 H22. 4. 1 情緒障害	3
富士見小学校	知的障害 自閉症・情緒障害	S56. 4. 1 情緒障害 H5. 4. 1 知的障害（情緒障害から変更） H28. 4. 1 情緒障害	16
加治東小学校	知的障害 自閉症・情緒障害	H21. 4. 1 知的障害 H28. 4. 1 情緒障害	13
双柳小学校	知的障害 自閉症・情緒障害	H23. 4. 1 知的障害 H28. 4. 1 情緒障害	15
美杉台小学校	知的障害 自閉症・情緒障害	H26. 4. 1 知的障害 H26. 4. 1 情緒障害	15
奥武蔵小学校	自閉症・情緒障害	H31. 4. 1 情緒障害	2
名栗小学校	知的障害 自閉症・情緒障害	R3. 4. 1 知的障害 R3. 4. 1 情緒障害	4
飯能第一中学校	知的障害 自閉症・情緒障害	S38. 4. 1 知的障害 S61. 4. 1 情緒障害	18
原市場中学校	知的障害 自閉症・情緒障害	H18. 4. 1 知的障害 H28. 4. 1 情緒障害	7
飯能西中学校	知的障害 自閉症・情緒障害	H30. 4. 1 知的障害 H31. 4. 1 情緒障害	13
加治中学校	知的障害 自閉症・情緒障害	H17. 4. 1 知的障害 H20. 4. 1 情緒障害	8
美杉台中学校	知的障害 自閉症・情緒障害	H24. 4. 1 情緒障害 H26. 4. 1 知的障害（情緒障害から変更） H30. 4. 1 情緒障害	4
奥武蔵中学校	自閉症・情緒障害 病弱及び身体虚弱	R5. 4. 1 情緒障害 R4. 4. 1 病弱及び身体虚弱	2

【通級指導教室】

令和5年5月1日現在

学校名	種 別	設置年月日	児童数
飯能第一小学校	難聴・言語障害	H9. 4. 1	59
富士見小学校	発達・情緒障害	H26. 4. 1	16

【令和5年度研究委嘱校】

令和5年度 研究発表会について

発表校及び研究主題（教科等）

発表校	教科等	研究主題
精明小学校	国語	一人一人が自分の思いをふくらませて、表現できる児童の育成 ～物語文を中心とした読みを深める授業づくりを通して～
原市場小学校	全教科・領域	自己肯定感の向上を通して互いに認め合う児童の育成 ～「なんか、自分はできる気がする！（自己効力感）」と思える原小の子どもたちに～
南高麗中学校	全教科・領域	小規模校の強みを活かした 小中一貫教育

【小・中学校学級数、児童生徒数、幼稚園園児数】

令和5年5月1日現在

校名	区分									
	学級数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計	教職員数
飯能第一小	24	88	110	97	107	90	95	23	610	42
飯能第二小	4	4	5	6	3	4	12		34	11
南高麗小	6	12	14	9	18	6	14		73	17
加治小	20	76	79	76	82	93	96	10	512	36
精明小	8	10	14	22	14	16	11	5	92	16
原市場小	8	17	19	16	22	23	21	3	121	18
富士見小	20	73	87	78	78	66	86	16	484	36
加治東小	13	40	45	38	41	37	41	13	255	25
双柳小	16	64	79	65	62	71	59	15	415	29
美杉台小	26	111	143	118	124	112	91	15	714	43
奥武蔵小	7	10	17	9	17	10	12	2	77	17
名栗小	6	6	5	5	4	6	8	4	38	12
小学校計	158	511	617	539	572	534	546	106	3,425	302
飯能第一中	17	181	176	145				18	520	38
南高麗中	3	12	12	15					39	18
原市場中	5	28	36	25				7	96	21
飯能西中	12	98	105	100				13	316	28
加治中	14	136	132	121				8	397	31
美杉台中	12	123	97	91				4	315	29
奥武蔵中	5	11	16	16				2	45	18
中学校計	68	589	574	513				52	1,728	183

校名	区分			
	学級数	3歳児	4歳児	5歳児
名栗幼稚園	2	0	7	4

【飯能市教育センター】

所在地 飯能市大字双柳94番地の25 飯能市役所第二庁舎内
 所長 長岡 剛
 電話 973-9522 教育相談用 973-1400
 FAX 971-3917

1. 令和5年度の重点目標及び事業内容

重点目標	主な事業内容
<p>(1)GIGAタブレットの活用により、情報活用能力の育成及び校務の情報化の推進</p> <p>「学びのツール」として文房具のように使いこなし、個々の考えやペアやグループ、学級全体で共有するなどしながら問題解決能力やコミュニケーション能力を高めていくとともに、情報活用能力を育成する。また、校務の情報化により教職員の働き方改革の促進を図る。</p>	<p>①情報活用能力の育成に関する研究 飯能市GIGAスクール推進委員会、タブレット活用研究、情報セキュリティ研究を推進する。</p> <p>②校務の情報化の推進に関する研究 校務の情報化における働き方改革の研究、労働安全推進委員による主体的な研究の推進、教職員事故防止についての研究を行う。</p>
<p>(2)研修事業の推進</p> <p>学びの改革「主体的・対話的で深い学び」を実現する学校教育に向け、専門的な研修を積極的に進め、教職員の資質及び実践的な指導力の向上を図る。</p>	<p>①学校研究支援 主体的・対話的で深い学びのある授業の実現に向け、学校研究を支援する。</p> <p>②研究成果の活用 オンライン研修会等で実践や成果の共有を図る。</p>
<p>(3)教育相談活動の充実</p> <p>学校・家庭・関係機関との連携を密にし、幼児・児童・生徒及び保護者・教職員の教育上の諸問題について積極的に相談に応じ、課題解決の支援に努める。 いじめや不登校等についての研修を深め、教職員の指導力向上に努める。</p>	<p>①相談対象者 幼児・児童・生徒・保護者・教職員</p> <p>②面接相談 毎週 月曜日～金曜日(9:00～16:00)</p> <p>③電話相談 毎週 月曜日～金曜日(9:00～16:00)</p>
<p>(4)児童・生徒の適応指導の充実</p> <p>不登校児童・生徒の支援に努めるとともに、適応指導教室「杉つ子ルーム」での指導の充実を図る。 関係機関との連携を適切に図り、地域ぐるみのサポートネットワークづくりに努め、児童生徒の社会的自立を支援する。</p>	<p>④教育相談に関する研修 ケース会議 相談室研修</p> <p>⑤カウンセリングマインドの啓発 広報『はんのう』『教育相談だより』の担当リーフレットの発行</p> <p>⑥不登校児童・生徒の適応指導教室の運営</p>
<p>(5)外国籍児童・生徒の指導</p> <p>外国籍児童・生徒に対する日本語指導と生活適応指導については、当該校の協力を得て、一人一人の発達段階に応じた適切な指導を行う。</p>	<p>⑦外国籍児童・生徒の指導 日本語指導員の学校訪問指導</p> <p>⑧地域ぐるみのサポートネットワークの構築 訪問相談の充実</p>

2. 令和5年度飯能市教育センター調査研究・研修事業

(1) 研修支援事業

事業名	趣旨・内容	備考
学校研究支援事業	各学校の主体的な研究を支援する	

(2) 研修事業

研修会名	趣旨・内容	備考
初任者研修会	飯能市の施設体験研修及び教育長講話等を通して教員としての基礎を養う。	
臨時的任用教員・任期付教員研修会	臨時的任用教員・任期付教員として職務上の服務や指導方法について学ぶ。	オンライン研修
生徒指導・教育相談中級研修会 (日高市と共催)	児童生徒にカウンセリングマインドをもって接し、専門的な技法等を活用して指導相談するための教職員の力量の向上を図る。	
学校教育相談講座	児童生徒に対する教育相談スキルの向上を図り、児童生徒が抱く様々な学校生活への不適応(学習への取組、人間関係づくり、不登校等)の解決を目指す。	
さわやか相談員・特別支援教育支援員・特別支援学級介助員・学習指導支援非常勤講師・外国語活動支援員 合同研修会	教育相談のスキル向上と学校における児童生徒理解の向上を図る。	オンライン研修
特別支援教育コーディネーター等研修会	各学校の特別支援体制の活動の充実を図るとともに、飯能市特別支援教育の充実を図る。	
特別支援教育支援員・特別支援学級介助員研修会	特別支援教育支援員・特別支援学級介助員の指導技能の向上を図る。	オンライン研修
人権教育研修会	人権意識の啓発及び人権教育の推進を図るとともに、明るい展望に立った人権学習について学ぶ。	
学び合いによる授業づくり研修会 (第1回)	主体的・対話的で深い学びの視点を生かした授業について研修を行い、教師の授業力向上を図る。	オンライン研修
学び合いによる授業づくり研修会 (第2回)	主体的・対話的で深い学びの視点を生かした実際の授業を参観し、研修を行い、教師の授業力向上を図る。	
道徳教育研修会	特別の教科道徳の指導の充実を図る。	
学習支援非常勤講師研修会	児童生徒に寄り添った支援を考える。	オンライン研修
労働安全衛生管理研修会	労働安全管理体制の在り方について研究し、各小・中学校の労働環境の改善に生かす。	オンライン研修
教職員事故防止研修会	教職員事故防止について研修し、各学校に周知する。	
タブレット基本操作研修会	タブレットの基本操作について研修し、授業におけるタブレットの効果的な活用を図る。	オンライン研修
タブレット活用研修会	タブレットの授業活用について研修し、授業におけるタブレットの効果的な活用を図る。	オンライン研修
個人情報・情報セキュリティ研修会	個人情報の適切な管理についての研修及び学校の情報セキュリティについて研修し、各学校に周知する。	オンライン研修
要請研修	学校の要請に基づき実施する。	

3 社会教育

【社会教育】

幼児から高齢者まで、市民のだれもがいつでも、自己に適した手段・方法により学習することが可能となる生涯学習社会の実現を目指して、社会教育活動の推進を図ります。

1. 研修会等各種事業の実施

- (1) 各種公民館講座
- (2) 人権教育研修会(2会場)
- (3) 大学公開講座
- (4) 生涯学習出前講座
- (5) 文化祭
- (6) 市民美術展
- (7) 「文藝飯能」44号の発行
- (8) 成人式
- (9) 放課後子ども教室
- (10) 少年の主張大会
- (11) 子ども大学はんのう
- (12) 学習支援「みんなの自習室」
- (13) 生涯学習フェスティバル

2. 文化財保護事業

- (1) 指定文化財の保存・活用
- (2) 無形民俗文化財の保存・活用
- (3) 埋蔵文化財の調査及び整理
- (4) 埋蔵文化財の普及・活用
- (5) 発掘調査報告書「飯能の遺跡(50)」
-張摩久保遺跡 35次調査ほか-の発行
- (6) 文化財時報第152号の発行
- (7) はんのうお宝スポット第19号の発行
- (8) 文化財講座
- (9) 郷土芸能講習会「郷土芸能フェスティバル」
- (10) (仮称)飯能市文化財保存活用地域計画作成

3. 社会教育関係団体の育成及び援助

- (1) 飯能市文化協会(18団体)
- (2) 飯能市PTA連合会(19団体)
- (3) 飯能市郷土芸能保存会(19団体)
- (4) 飯能市人権教育推進協議会(20人)
- (5) 青少年育成飯能市民会議(47人)



令和4年3月
飯能市指定有形文化財(彫刻)
左:長光寺 木造阿弥陀如来及び両脇侍像付胎内納入品
右:常楽院 木造不動明王立像



放課後子ども教室「おくむさし わくわくルーム」

【公民館の紹介】

富士見公民館



- 所在地 飯能市大字双柳 1 番地の 16
- 創立 昭和 60 年
- 建物面積 870 m²
- 館長 山岸 紳樹
- 職員数 3人
- 電話 972-3314(FAX972-9803)

富士見公民館は、各館の管理・連絡調整と公民館運営審議会の庶務を行っています。

令和5年度公民館重点施策は、第3期飯能市教育振興基本計画(令和3～7年度)に基づく、飯能市の教育の基本的な考え方の「基本理念」に沿って以下のとおり定め、事業を進めてまいります。

基本理念 新たな時代を 豊かな学びで創る 飯能教育 挑戦・創造 学びの改革

- 基本方針
- I 学びの共同体が創る「21 世紀型の学校」を目指し、一人の漏れも無く質の高い学びを保障する「学びの改革」に挑戦します。
 - II 生涯にわたる学びの機会を充実させ、学びの成果を地域に還元できる人を育み、活力ある地域づくりを推進します。
 - III 生涯を通じた健康づくり、元気で活力のあるまちづくりのためのスポーツの振興に取り組みます。

飯能中央公民館



- 所在地 飯能市大字飯能 60 番地の 1
- 創立 昭和 32 年(新館昭和51年)
- 建物面積 2,069 m²
- 館長 小林 利光
- 職員数 2人
- 電話 972-3678(FAX972-9801)

【運営方針】

地域における生涯学習の活動拠点として、関係機関や近隣の公共施設とも連携し、地域ニーズや地域課題に対応した事業を実施します。

また、公民館を利用する学習グループの活動支援や交流、子どもたちの学習活動の推進を目指します。

【重点目標】

1. 誰もが気軽に参加でき、地域の課題解決につながる事業を地域団体や関係機関と連携し実施します。
2. 子どもや保護者を対象にした講座や教室を開催するとともに、子どもたちが自ら学ぶ学習機会を支援します。
3. 近隣の公共施設や市の関係団体とも連携し、地域の観光資源や歴史文化を活用した事業を実施し、地域の賑わいや活性化を推進します。
4. 「迅速」かつ「丁寧」をモットーに、職員が協力し合いながら地域へのスムーズな対応を行います。

第二区公民館



- 所在地 飯能市大字小瀬戸 19 番地の 1
- 創立 昭和 50 年
- 建物面積 333 m²
- 館長 大野 旭
- 職員数 2人
- 電話 972-6784(FAX972-9802)

【運営方針】

生涯学習の拠点として、住民と協働して地域の特色を生かした地域づくりを推進し、地域住民に親しまれ、信頼される公民館を目指します。

【重点目標】

1. 防災、防犯、地域福祉、健康づくり等を推進し、安全で安心して暮らせるまちづくりに寄与する事業を実施します。
2. 地域の団体やグループと連携、協働、協力して地域の活性化に努めます。
3. 子どもたちが地域の方々と交流を通じて学べる事業や講座を開催するなど、学習機会を支援します。
4. 「地区行政センターだより」や「飯能市ホームページ」、「飯能市地区行政センター・公民館公式フェイスブック」等を活用し、わかりやすい情報発信に努めます。

精明公民館



- 所在地 飯能市大字小久保 55 番地の 1
- 創立 昭和 38 年(新館平成元年)
- 建物面積 896 m²
- 館長 山本 和夫
- 職員数 2人
- 電話 972-2314(FAX972-9804)

【運営方針】

生涯学習、健康づくり、防災・防犯、まちづくりなど、地域の方と協働及び連携を図る中で、参加した方が「参加して良かった」、「また参加したい」と思える事業を展開します。

また、地域の皆様の情報交換、交流の場として愛され、親しまれる公民館を目指します。

【重点目標】

1. 参加した方に満足していただけるような、地域課題を捉え、地域資源を活用した講座、学級等を開催します。
2. ライフステージに応じた自主的なグループの結成や育成など、まちづくりの推進力となる活動を支援します。
3. 地域や家庭、学校と連携を図りながら、地域における学習活動を支援し、子どもたちが体験を通じて自ら学ぶ学習環境の提供に取り組みます。
4. 「地区行政センター・公民館だより」、「飯能市ホームページ」や「フェイスブック」等を活用してリアルタイムで新鮮な情報を発信し、親しみやすい公民館を目指します。

双柳公民館



- 所在地 飯能市大字双柳 970 番地の 2
- 創立 平成 20 年
- 建物面積 874 m²
- 館長 綿貫 光行
- 職員数 2人
- 電話 972-9900(FAX972-9902)

【運営方針】

地域の生涯学習の拠点施設として、地域課題の解消や地域のニーズに即した事業を実施するとともに、地域の魅力を感じられる生涯学習に取り組みます。

また、地域団体と連携を図り、地域の方々や子どもたちから親しまれ、信頼される公民館を目指します。

【重点目標】

1. 家庭教育の支援のため、地域団体や関係機関と連携し、地域資源を活用した魅力ある家庭教育学級等を開催します。
2. 地域コミュニティや関係機関と連携し、健康づくりや防災・防犯、地域福祉など、地域課題の解決・解消につながる事業を実施します。
3. ライフステージに応じた事業の実施や地域団体やグループなどの学習を支援するため、地区行政センターだより、ホームページ、フェイスブック等を活用し、事業や地域の情報などを積極的に発信します。
4. 学校や地域団体等と連携し、子どもたちが体験を通じて学ぶ事業を実施します。また、子どもたちが自ら学ぶ学習機会を支援し地域社会の中で、心豊かに健やかに育まれる居場所づくりに取り組みます。

加治公民館



- 所在地 飯能市大字笠縫 59 番地の 1
- 創立 昭和 47 年
- 建物面積 571 m²
- 館長 森田 宜洋
- 職員数 2人
- 電話 972-2313(FAX972-9805)

【運営方針】

地域に根ざした公民館として、地域コミュニティや関係団体との積極的な対話によりしっかりと連携を図り、地域のニーズや課題を捉え、ニーズ対応や課題解決につながる事業等を実施します。

また、地域の生涯学習の拠点として、子どもたちや地域団体の学習活動の支援により学びの機会を提供し、多くの人に愛され親しまれ利用される公民館であるよう努めます。

【重点目標】

1. 地域の関係機関・団体等と積極的な対話により連携を図りながら、健康づくり、防犯・防災、ICT活用支援などにおいて、各ライフステージに応じた事業を実施します。
2. 地域団体等との連携により、子どもたちが体験を通じて学ぶ事業や自ら学ぶ学習機会の支援を実施します。
3. 地域活動や地域の魅力などに関する情報について、地区行政センターだより、ホームページ、フェイスブック等においてのより効果的な発信方法を検討し、積極的に発信します。
4. 子どもの健やかな成長の基盤である家庭とそれを支えるべく地域の教育力向上に向けて、地域の関係機関・団体等と連携・協働して取り組みます。
5. 加治・加治東・美杉台の3公民館が連携し、地域のニーズに対応した各種事業を開催し、また地域課題の解決に向けた取組を実施します。

加治東公民館



- 所在地 飯能市大字岩沢 1283 番地の 1
- 創立 昭和 56 年
- 建物面積 648.45 m²
- 館長 新井 秀勝
- 職員数 2人
- 電話 974-4546(FAX972-9806)

【運営方針】

地域における生涯学習の拠点として総合的な学習機会の提供を通じ、地域コミュニティの維持・活性化に貢献すると共に、社会的包摂に寄与します。

また、地区内教育機関や各種団体等と連携し、地域づくりにおいて一層重要な役割を果たすべく努力します。

【重点目標】

1. 加治地区内に所在する3公民館が連携し、地域のニーズに対応した各種事業を開催します。
2. 社会の変化や地域の課題に応じた事業の開催、地域団体やグループへの学習支援等により、まちづくりに参画する自主的活動の促進に努めます。
3. ライフステージに応じた事業の実施、学習活動に必要な情報の提供等、人に寄り添い、信頼される公民館を目指します。
4. 子どもたちの健やかな成長のため、地域の関係団体、教育機関、PTA等と連携し、子ども対象の体験型事業、保護者対象の家庭教育学級等を実施します。
5. 地区行政センターだよりや飯能市ホームページ、フェイスブック、掲示物等を活用し情報を発信、必要としている人に十分な情報を届けます。

美杉台公民館



- 所在地 飯能市美杉台 1 丁目 2 番地の 1
- 創立 平成 10 年
- 建物面積 902 m²
- 館長 小林 正宜
- 職員数 2人
- 電話 971-5151(FAX971-5152)

【運営方針】

地域における生涯学習の活動拠点として、住民に信頼され、活気あふれる公民館を目指します。

関係機関・団体等との対話と連携により、地域のニーズや課題を捉えつつ、地域課題の解決・解消につながる事業の実施に努めます。

【重点目標】

1. 地域の課題やニーズを捉え、地域の強みを活かしながら、世代間の交流が図れる事業を推進します。
2. 美杉台児童館、美杉台保育所と協力・連携し、家庭や地域の教育力の向上に資する事業を実施します。
3. 美杉台・加治・加治東の3公民館が連携し、地域のニーズに対応した各種事業を開催します。
4. 「地区行政センターだより」や「飯能市ホームページ」、「飯能市地区行政センター・公民館公式フェイスブック」等を活用し、情報を積極的に発信するなど、地域の“見える化”を促進します。

南高麗公民館



- 所在地 飯能市大字下直竹 1122 番地の 2
- 創立 昭和 47 年(新館昭和 63 年)
- 建物面積 782 m²
- 館長 森田 高広
- 職員数 3人
- 電話 972-2805(FAX974-2736)

【運営方針】

地域に根ざした生涯学習の拠点として地域住民との対話を深め、地域団体や地域の有志との連携・協働により、地域ニーズに対応した事業の実施に取り組みます。

【重点目標】

1. 小・中学校と各PTA、児童クラブ、青少年健全育成の会などの関係機関、地域団体と連携し、家庭教育を支援する事業を開催します。また、子どもたちが体験を通じて自ら学ぶ学習機会を提供します。
2. 地域福祉推進組織やスポーツ協会などの地域団体、関係機関と連携し、交流・定住人口の増加、健康づくり、防災・防犯、地域福祉など、地域課題の解決につながる事業を実施します。
3. 地区行政センターだより、市ホームページ、公式フェイスブックなどを活用し、公民館事業や地域団体の活動、地域の魅力などの情報を積極的に発信します。

吾野公民館



- 所在地 飯能市大字吾野 186 番地の 1
- 創立 昭和 31 年(新館平成 17 年)
- 建物面積 532 m²
- 館長 岡野 晴男
- 職員数 3人
- 電話 978-1211(FAX978-0572)

【運営方針】

生涯学習を通じた地域コミュニティの活性化を目指し、地域団体等と連携して活力と賑わいのあるまちづくりに向けた事業に取り組むとともに、地域の魅力を積極的に発信し、生きがいを持ち心豊かに生活することができる地域づくりを推進します。

【重点目標】

1. 地域の関係団体、学校等と連携し、地域と子どもとの結びつきを強くするとともに、子どもを対象とした事業に積極的に取り組み、青少年の健全育成を推進します。
2. 地域の魅力を感じられ、健康で元気に暮らすことができるように、健康づくり、介護予防を目指す事業を実施します。
3. 人々が安心安全に暮らすために、地域課題を捉えた鳥獣被害対策や防犯、防災、交通安全などに関する講座を開催します。
4. 地域の活性化に繋げるため、公民館事業及び公民館のグループ活動、地域活動、地域の自然環境の魅力などの情報を積極的に発信します。

東吾野公民館



- 所在地 飯能市大字虎秀 14 番地の 5
- 創立 昭和 31 年(新館昭和 58 年)
- 建物面積 803 m²
- 館長 小川 稔
- 職員数 2人
- 電話 978-1212(FAX978-0574)

【運営方針】

地域の問題や生活課題を捉えた多様な学習機会を提供するとともに、住民自らが自主的に課題の解決に取り組めるよう支援します。

また、住民に親しまれ、誰もが気軽に利用できる、地域に開かれた公民館運営に取り組みます。

【重点目標】

1. 共に学び、共に話し合える、住民一体型の公民館運営に努めます。
2. 学校・地域・青少年健全育成団体との連携を強化し、家庭教育の支援などを積極的に推進します。
3. 各団体・地域と連携し、まちづくり・ひとづくりを進め、地域住民が集い交流できる場を整えます。
4. 地域情報の収集・発信に積極的に取り組みます。
5. 各種団体・グループの活性化のため、育成及び活動等を支援します。

原市場公民館



- 所在地 飯能市大字原市場 1048 番地の 1
- 創立 昭和 47 年(新館平成元年)
- 建物面積 746 m²
- 館長 平沼 豊
- 職員数 3人
- 電話 977-1232(FAX977-0582)

【運営方針】

公民館の役割を踏まえ、地域の生涯学習の拠点としての事業を行うとともに、「発展都市」への飛躍に向け、市民との対話を心掛け、地域の活性化に繋がる事業を実施します。

また、地域の方が快適に利用でき、地域の方から親しまれる公民館を目指します。

【重点目標】

1. 地域の特色、地域の方のニーズや意欲を活かし、まちづくりや地域の活性化に繋がる事業を実施し、また、地区内で行われている学習支援活動へも積極的に関わり、放課後児童へ向けた事業を実施します。
2. 地域の団体や関係機関、他の公民館などあらゆる機会をとらえ、連携を図り、地域の人材、自然文化資源を生かした事業を実施し、「賑わい」をキーワードに地域課題の解決に向けた事業や公共交通の利用促進を図る事業などを実施し、また、積極的に情報発信を行います。
3. 地域の方の健康維持・増進を図るため、地域の諸団体と連携し、ウォーキングを中心とした事業を実施します。
4. 地域の方が快適に利用でき、地域の方から親しまれる公民館を目指します。

名栗公民館 (2・3階)



- 所在地 飯能市大字上名栗 3125 番地の 1
- 創立 平成 17 年
- 建物面積 1232 m²(1 階を含む)
- 館長 佐野 誠治
- 職員数 3人
- 電話 979-1121(FAX979-1113)

【運営方針】

地域の生涯学習活動をはじめ、子どもの学習活動支援、まちづくり、防災・防犯など、各世代や地域の特性に応じたさまざまな事業を支援する拠点施設となるよう、地域住民、関係団体等と連携した公民館を目指します。

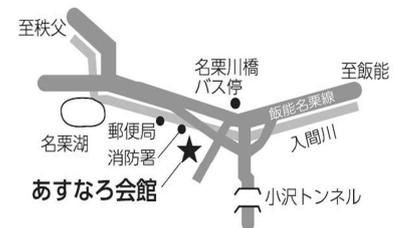
【重点目標】

1. 子どもや家庭が抱える様々な問題をテーマとして、保護者のニーズに合わせた内容で家庭教育学級を開催します。また、子どもたちが体験学習を通じて、地域の方との交流や地域への愛着を感じられるような事業を学校や関係団体等と連携して取り組みます。
2. 地域の特色である自然資源や伝統文化等を活かし、また、公共交通の利用促進につながる観光振興事業を関係団体等と連携して実施することで、賑わいと活力ある地域づくりを推進します。
3. 公民館事業、地域の催し、観光エリアとしての地域の見どころについて HP など複数の媒体を活用した情報発信を図ります。

名栗公民館分館あすなる会館



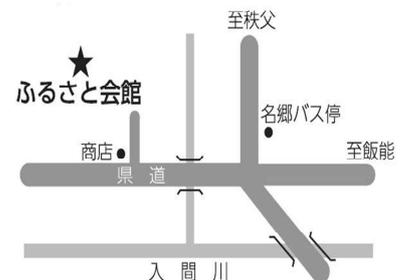
- 所在地 飯能市大字下名栗846番地の1
- 創立 平成17年 1月
- 建物面積 401 m²
- 電話 979-1121
(名栗公民館)



名栗公民館分館ふるさと会館



- 所在地 飯能市大字上名栗 1736 番地
- 創立 平成17年 1月
- 建物面積 347 m²
- 電話 979-1121
(名栗公民館)



【図書館の紹介】

飯能市立図書館

- 所在地 飯能市山手町 19 番5号
- 開 館 昭和 27 年(現在館は平成 25 年開館)
- 延床面積 2,712.46 m²
- 館 長 紫藤 悦子
- 職員数 11 人(うち司書4人)
- 電 話 972-2114 (FAX 972-2118)



富士見分室

飯能市大字双柳 1 番地の 16
(富士見地区行政センター内)
電話 972-8185

名栗分室

飯能市大字上名栗 3125 番地の1
(名栗地区行政センター内)
電話 979-1520

飯能市立こども図書館

- 所在地 飯能市稲荷町 25 番8号
- 開 館 平成9年
- 延床面積 634.47m
- 館 長 紫藤 悦子
- 職員数 市立図書館と兼務
- 電 話 974-2414 (FAX 974-2997)



【両館重点目標】

1. 図書館システムの更新による貸出環境の向上
2. 市制施行 70 周年記念講演会の開催

蔵書数

令和5年4月1日現在(単位:冊)

区分	市立図書館				こども図書館				合計
	一般書	児童書	郷土資料	計	一般書	児童書	郷土資料	計	
総記	8,607	1,029	704	10,340	130	1,501	25	1,656	11,996
哲学	7,312	383	301	7,996	5	255	0	260	8,256
歴史	19,316	1,989	3,520	24,825	77	2,076	127	2,280	27,105
社会科学	31,230	1,986	3,367	36,583	78	2,695	147	2,920	39,503
自然科学	13,916	4,247	382	18,545	9	4,901	23	4,933	23,478
技術	15,000	1,659	513	17,172	81	2,104	22	2,207	19,379
産業	7,024	850	514	8,388	2	1,013	16	1,031	9,419
芸術	15,540	2,187	1,018	18,745	146	2,584	47	2,777	21,522
言語	2,827	578	52	3,457	5	543	5	553	4,010
文学	76,228	16,852	1,769	94,849	27	17,311	54	17,392	112,241
紙芝居	0	1,412	0	1,412	0	1,961	0	1,961	3,373
絵本	0	15,595	0	15,595	0	21,479	0	21,479	37,074
洋書	715	159	0	874	1	441	0	442	1,316
合計	197,715	48,926	12,140	258,781	561	58,864	466	59,891	318,672

令和5年4月1日現在(単位:点)

区分	市立図書館	こども図書館	合計
CD	696	96	792
DVD	787	139	926
計	1,483	235	1,718

【博物館の紹介】

飯能市立博物館



- 所在地 飯能市大字飯能 258 番地の1
- 創立 平成2年4月 20 日
- 建物面積 1,497 m²
- 博物館登録 平成 12 年3月6日
- 館長 尾崎 泰弘
- 職員数 4人(うち学芸員4人)
- 電話 972-1414 (FAX972-1431)

【重点目標】

- (1) 特別展「原市場」(仮称)の充実
- (2) 飯能河原・天覧山周辺の自然のビジターセンター的機能の充実
- (3) 飯能市 GIGA スクールを活用した博学連携事業の推進

○展示

市内の各地域の歴史、文化を掘り起こし、魅力を伝える地域展シリーズとしては平成 30 年の吾野展に続き2回目となる、特別展「原市場(仮称)」を 10 月から 12 月にかけて開催予定である。そのほか、自然写真展や飯能市 70 年の歩みを振り返る写真展、飯能市小・中学校社会科研究展、収蔵品展などを実施する。

○講座・学習会

歴史分野では8月に夏休み子ども歴史教室、自然分野では4月、8月、10月に自然観察会、冬には自然講座を開催する予定である。また、特別展開催期間中にはその関連講座を実施し、2月には「石臼・昔のアイロン体験会」を行う。市民学芸員活動においても「博学連携参加型」「古文書整理型」「麦作文化探求型」それぞれの活動を継続し、発展させる。

そのほか『収蔵資料目録』第 10 号の発行を予定している。

収蔵資料点数（令和5年3月31日現在、台帳登録分のみ）

古文書	民具	考古	美術品等	古写真	映像・音声等
53,015 点	6,302 点	1,764 点	754 点	7,355 点	1,322 点



特別展「天覧山」展示



自然観察会「早春の植物さんぽ」実施風景

【指定文化財】

区分	No.	種別	名称	員数	所在地	所有者	時代・年代	指定日
国	1	建造物	福德寺阿弥陀堂付厨子	1棟	虎秀	福德寺	鎌倉末期	昭和25年8月29日
国	2	工芸品	雲版	1面	〔埼玉県立歴史と民俗の博物館〕	長光寺	正和2(1313)	昭和44年6月20日
国	3	彫刻	木造軍荼利明王立像	1軀	高山	常楽院	平安	昭和25年8月29日
県	4	建造物	長光寺の窓門	1棟	下直竹	長光寺	江戸初期	昭和33年3月20日
県	5	建造物	常楽院不動堂 付棟札2枚、控帳2冊	1棟	高山	常楽院	天保2(1831)	平成4年3月11日
県	6	建造物	長光寺本堂 付銅鐘1口、伽藍配置図1枚	1棟	下直竹	長光寺	江戸初期	平成5年3月10日
県	7	建造物	白鬚神社本殿	1棟	唐竹	白鬚神社	江戸初期	平成5年3月10日
県	8	建造物	名栗川橋	1基	下名栗	飯能市	大正13(1924)	平成11年3月19日
県	9	絵画	絹本着色不動明王画像	1幅	高山	常楽院	室町後期	昭和33年3月20日
県	10	絵画	絹本着色仏涅槃図	1幅	〔埼玉県立歴史と民俗の博物館〕	智観寺	鎌倉中期	平成7年3月17日
県	11	工芸品	刀表 日州古屋之住実忠作 裏 永禄十二年五月五日	1口	〔飯能市立博物館〕	個人	永禄12(1569)	昭和35年3月1日
県	12	工芸品	白鬚神社御正体	4面	唐竹	白鬚神社	南北朝～室町	平成5年3月10日
県	13	彫刻	鉄造阿弥陀三尊立像	3軀	虎秀	福德寺	鎌倉	昭和29年10月23日
県	14	彫刻	木造地藏菩薩坐像	1軀	坂石町分	法光寺	至徳3(1386)	昭和49年5月28日
県	15	彫刻	木造薬師如来坐像	1軀	高山	常楽院	平安後期	平成6年3月16日
県	16	彫刻	木造聖観音菩薩坐像 付胎内納入品	1軀・ 4点	白子	長念寺	南北朝	平成6年3月16日
県	17	彫刻	木造来迎阿弥陀如来立像	1軀	上名栗	鳥居観音	鎌倉後期	昭和36年3月1日
県	18	彫刻	木造虚空蔵菩薩坐像	1軀	川寺	大光寺	南北朝	平成27年3月13日
県	19	書跡・ 古文書	中山信吉木碑	1基	中山	智観寺	寛永21(1644)	昭和33年3月20日
県	20	考古資料	智観寺板石塔婆	3基	中山	智観寺	鎌倉	昭和49年3月8日
県	23	有形民俗 文化財	飯能の西川材関係用具	448 点	〔飯能市立博物館〕	飯能市		平成19年3月16日
県	21	無形民俗 文化財	下名栗の獅子舞		下名栗	下名栗諏訪神社 獅子舞保存会		昭和62年3月24日
県	22	無形民俗 文化財	落合西光寺双盤念仏		落合	西光寺浅草流 双盤念仏保存会		平成29年3月24日
県	24	史跡	中山信吉墓	1基	中山519	智観寺	寛永21(1644)	大正13年3月31日
県	25	史跡	石灰焼場跡		上直竹下分	飯能市	江戸～明治	昭和7年3月31日
県	26	史跡	観音窟石龕		坂石	法光寺	南北朝	昭和9年3月2日
県	27	史跡	本橋溪水筆塚	1基	中山	加治神社	安政5(1858)	昭和16年3月31日

県	28	名勝	天覧山の勝		飯能	能仁寺		大正11年3月29日
県	29	天然記念物	滝の入タブの木	1本	上直竹下分	富士浅間神社		昭和6年3月31日
県	30	天然記念物	子の権現の二本スギ	2本	南	子ノ権現天龍寺		昭和13年3月31日
県	31	天然記念物	見返坂の飯能ササ		飯能	西武鉄道(株)		昭和16年3月31日
県	32	天然記念物	高山不動の大イチョウ	1本	高山	常楽院		昭和22年3月25日
県	33	天然記念物	飯能の大ケヤキ	1本	川寺	神明神社		昭和26年3月31日
県	34	天然記念物	南川のウラジロガシ林		南川	個人		昭和49年5月28日
県	35	旧跡	中山家範館跡		中山	個人		昭和38年8月27日
市	36	建造物	長光寺三門	1棟	下直竹	長光寺	江戸初期	平成11年7月30日
市	37	建造物	店蔵絹葺	3棟	本町	飯能市	明治37(1904)	平成19年3月29日
市	38	工芸品	藤枝太郎打刀	1口	虎秀	個人	元治2(1865)	昭和37年5月1日
市	39	工芸品	広正短刀	1口	北川	個人	室町	昭和37年5月1日
市	40	工芸品	和泉守国貞脇差	1口	上直竹下分	個人	江戸前期	昭和37年5月1日
市	41	工芸品	英道の打刀	1口	久須美	個人	明治2(1869)	昭和44年9月10日
市	42	工芸品	藤枝太郎英義打刀 付落合寿親拵	1口	〔飯能市立博物館〕	飯能市	慶応2(1866)	昭和48年7月1日
市	43	工芸品	明德4年鰐口	1口	川寺	個人	明德4(1393)	昭和33年4月15日
市	44	工芸品	鍊鉄象眼寿親香炉	1口	井上	個人	明治17(1884)	昭和34年12月1日
市	45	工芸品	常楽院ムゲンの鐘	1口	高山	常楽院	鎌倉	昭和37年5月1日
市	46	工芸品	双木本家飯能焼コレクション	一括	〔飯能市立博物館〕	飯能市	江戸～明治	昭和37年5月1日
市	47	工芸品	加治神社寛永十九年石灯籠	6基	中山	加治神社	寛永19(1642)	昭和37年5月1日
市	48	工芸品	菊花双雀鏡・菊まがき双雀鏡・ 松ヶ枝双雀鏡	3面	南	権五郎神社	鎌倉～室町	昭和45年11月1日
市	49	彫刻	西念銘銅造観音菩薩像頭部	1躯	赤沢	円福寺	文永2(1265)	昭和38年6月1日
市	50	彫刻	木造伝阿弥陀如来立像	1躯	南	宗穩寺	平安末期	昭和62年4月1日
市	51	彫刻	木造不動明王立像	1躯	南	子ノ権現 天龍寺	平安末期	昭和62年4月1日
市	52	彫刻	木造薬師如来坐像	1躯	中山	智観寺	鎌倉前期	昭和62年4月1日
市	53	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	1躯	中居	清泰寺	鎌倉前期	昭和62年4月1日
市	54	彫刻	木造宝冠釈迦如来坐像	1躯	赤沢	金錫寺	南北朝	昭和62年4月1日
市	55	彫刻	木造千手観音立像	1躯	上名栗	松木観音堂	鎌倉	平成14年11月3日
市	56	彫刻	木造虚空蔵菩薩坐像	1躯	下名栗	虚空蔵堂保存会	室町	平成14年11月3日

市	57	彫刻	木造十一面観音立像	1 軀	上名栗	柏林寺	江戸前期	平成14年11月3日
市	58	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	上名栗	個人	江戸中期	平成16年11月3日
市	59	彫刻	木造聖観音坐像	1 軀	飯能	善導寺	南北朝	令和3年3月24日
市	60	彫刻	木造地藏菩薩坐像	1 軀	赤沢	金錫寺	南北朝	令和3年3月24日
市	61	彫刻	木造聖観音立像	1 軀	白子	長念寺	南北朝～室町	令和3年3月24日
市	62	彫刻	木造阿弥陀如来及び両脇侍像 付胎内納入品	3 軀	下直竹	長光寺	鎌倉後期	令和4年3月23日
市	63	彫刻	木造不動明王立像	1 軀	高山	常楽院	鎌倉前期	令和4年3月23日
市	64	書跡・ 古文書	長念寺寺領に関する文書	一括	白子	長念寺	戦国～江戸	昭和34年12月1日
市	65	書跡・ 古文書	振武軍廻文	1点	〔飯能市立博物館〕	個人	慶応4(1868)	昭和34年12月1日
市	66	書跡・ 古文書	細田文書	5通	永田	個人	戦国～江戸	昭和39年12月1日
市	67	書跡・ 古文書	須田家日記	一括	〔飯能市立博物館〕	飯能市	江戸～明治	昭和48年7月1日
市	68	書跡・ 古文書	旧名栗村森林組合文書	1 括 (1986点)	〔名栗地区行政センター〕	飯能市	昭和	平成16年11月3日
市	69	考古資料	願成寺板石塔婆	7基	川寺	願成寺	鎌倉～南北朝	昭和62年4月1日
市	70	考古資料	西光寺板石塔婆	4基	原市場	〔房ヶ谷戸共有地〕	鎌倉	昭和62年4月1日
市	71	考古資料	野口家宝篋印塔及び 銅板経ほか塔内納入品	1基 一括	〔飯能市立博物館〕	個人	享保7(1722)	平成9年8月1日
市	72	考古資料	八耳堂宝篋印塔及び 銅板経ほか塔内納入品	1基 一括	〔飯能市立博物館〕	金蔵寺	文化8(1811)	平成9年8月1日
市	73	考古資料	宝蔵寺一字一石経	1括	中居	宝蔵寺	寛文9(1669)	平成9年8月1日
市	74	考古資料	島崎家五輪塔	1基	笠縫	個人	建武元(1334)	平成18年3月28日
市	75	考古資料	見光寺宝篋印塔	1基	岩沢	見光寺	南北朝	平成18年3月28日
市	76	考古資料	町田家阿弥陀三尊 庚申講供養画像板碑	1基	〔名栗地区行政センター〕	飯能市	室町	平成25年3月22日
市	77	考古資料	堂ノ根遺跡1号住居跡 出土遺物	208 点	〔飯能市立博物館〕	飯能市	奈良	平成28年3月25日
市	78	歴史資料	野口観音堂奉納経 付奉納箱	紙本経 28巻 奉納箱1箱	〔飯能市立博物館〕	個人	江戸中期	平成9年8月1日
市	79	歴史資料	飯能村絵図	1点	〔飯能市立博物館〕	飯能市	天保13(1842)	平成30年6月29日
市	80	無形民俗 文化財	川寺大光寺双盤念仏		川寺	大光寺双盤念仏 保存会		昭和62年4月1日
市	81	無形民俗 文化財	星宮・諏訪神社の獅子舞		上名栗	星宮諏訪神社 獅子舞保存会		昭和41年11月3日
市	82	無形民俗 文化財	檜淵諏訪神社の獅子舞		上名栗	檜淵諏訪神社 獅子舞保存会		昭和41年11月3日
市	83	無形民俗 文化財	北川の獅子舞		北川	喜多川神社獅子舞 保存会		平成20年3月28日
市	84	無形民俗 文化財	南川の獅子舞		南川	南川諏訪神社 獅子舞保存会		平成20年3月28日
市	85	無形民俗 文化財	三社の獅子舞		吾野	三社上下獅子舞 保存会		平成20年3月28日

市	86	無形民俗文化財	阿寺の獅子舞		長沢	阿寺諏訪神社 獅子舞・神楽保存会		平成20年3月28日
市	87	無形民俗文化財	飯能諏訪八幡神社の獅子舞		飯能	諏訪八幡神社		平成20年3月28日
市	88	無形民俗文化財	小瀬戸の獅子舞		小瀬戸	子安浅間神社 獅子舞保存会		平成20年3月28日
市	89	無形民俗文化財	石原の大神楽獅子舞		原市場	石原獅子囃子 保存会		平成21年2月26日
市	90	無形民俗文化財	三社の川瀬祭		吾野	我野神社		平成22年3月25日
市	91	無形民俗文化財	神田大橋流祭りばやし		下畑	下畑囃子保存会		平成26年7月25日
市	92	無形民俗文化財	小田原若狭流祭りばやし		八幡町	原町囃子連		平成26年7月25日
市	93	有形民俗文化財	二丁目山車	1本	仲町	二丁目 町内会	明治初期	平成12年10月20日
市	94	有形民俗文化財	河原町山車	1基	飯能	河原町 自治会	明治30(1897)	平成13年10月19日
市	95	有形民俗文化財	原町山車人形「神武天皇」	1体	八幡町	原町自治会	明治	平成23年3月23日
市	96	有形民俗文化財	落合家人形芝居及び 説経節関連資料	508点	〔飯能市立博物館〕	飯能市		令和2年3月19日
市	97	史跡	多峯主山黒田直邦墓	1基	飯能	個人	享保20(1735)	昭和33年4月15日
市	98	史跡	鯉ヶ久保池	1基	芦刈場 (飯能G.Cコース内)	飯能市	江戸	昭和33年4月15日
市	99	史跡	本郷大六天青石塔婆と櫻樹	2基 1本	飯能	御嶽八幡神社		昭和34年12月1日
市	100	史跡	双柳の浅間塚	1基	双柳	浅間自治会		昭和35年6月13日
市	101	史跡	能仁寺中山勘解由三代の墓	3基	飯能	能仁寺	室町末期～江戸	昭和37年5月1日
市	102	史跡	中島たつ墓	1基	南川	個人	明治31(1898)	昭和37年5月1日
市	103	史跡	千葉歳胤墓	1基	虎秀	個人	寛政元(1789)	昭和38年6月1日
市	104	史跡	本邦帝王切開術発祥の地		坂元	個人		平成16年3月26日
市	105	名勝	能仁寺庭園		飯能	能仁寺	桃山	昭和48年7月1日
市	106	天然記念物	モリアオガエル生息地		上直竹上分地区	上直竹上分自治会		昭和45年11月1日
市	107	天然記念物	カタクリ・イカリソウの群落		岩淵	個人		昭和48年7月1日
市	108	天然記念物	竹寺のコウヤマキ	1本	南	八王寺		平成11年7月30日
県		重要遺跡	小岩井渡場遺跡		小岩井字渡場	飯能市		

4 社会体育

市民が健康で文化的な生活を営み、明るく活力に満ちた日々を送るために体育・スポーツレクリエーションの果たす役割は大きいものです。

市民の余暇時間も逐年増加し、スポーツレクリエーションへの関心が高まっていることから「スポーツ・レクリエーションを通じた健康体力づくり」をテーマに生涯スポーツの振興を積極的に図ってまいります。また、本市の市民スポーツであるホッケー競技をさらに盛んにし、「ホッケーのまち飯能」を全国に発信する取り組みを進めます。

認定 NPO 法人飯能市スポーツ協会については、平成 19 年 3 月に法人化（「認定」取得は令和 2 年 12 月）し、スポーツ教室、市民体育祭及び市民健康ウォークなどの事業運営を行うとともに、平成 21 年度から都市公園運動施設の指定管理者として 11 施設の管理運営を担っています。平成 26 年度からは、より充実した管理運営を行う観点から、太平洋総業サービス(株)との共同事業体として、管理業務を行っています。

【運動施設】

市民体育館

所在地		飯能市大字阿須812番地の3				電話		042-972-6506	
設備	名称	メインアリーナ	サブアリーナ	弓道場	卓球場	トレーニング室	会議室	その他	計
	面積	1,564 m ²	505 m ²	277 m ²	208 m ²	160 m ²	140 m ²	2,100 m ²	4,954 m ²
利用内容		メインアリーナ	バスケットボール(2面)、バレーボール(2面)、バドミントン(8面)、インディアカ(8面)、テニス(2面)、卓球(25台)、ソフトバレーボール(8面)、ミニテニス(8面)等						
		サブアリーナ	バレーボール(1面)、バドミントン(2面)、インディアカ(2面)、ソフトバレーボール(2面)、ミニテニス(2面)、卓球、柔道、剣道、空手道、なぎなた、エアロビクス、健康体操等						

市民球場

所在地	飯能市大字阿須812番地の3
設備	メインスタンド・内野スタンド・スコアボード・照明塔6基・放送設備等
利用内容	野球及びソフトボールの試合等

阿須ホッケー場

所在地	飯能市大字阿須812番地の3
設備	簡易スタンド・照明塔4基・クラブハウス
利用内容	ホッケー

阿須運動公園内その他施設

所在地	飯能市大字阿須地内	
施設	野球場(1面)	ソフトボール場(2面)
	サッカー場(1面)	庭球場(8面)

美杉台公園

所在地	飯能市美杉台1丁目23番地の1	電話	042-972-1758
設備	野球場(1面)、庭球場(4面)、多目的グラウンド(1面)、屋外照明(6基)		

岩沢運動公園

所在地	飯能市大字岩沢地内
設備	多目的グラウンド(1面)

名栗スポーツ広場

所在地	飯能市大字上名栗3086番地
施設	多目的広場(1面)、庭球場(2面)

【学校体育施設の開放】

施設	学校名	開放曜日、時間
校庭 (16校)	飯能第一小、飯能第二小、南高麗小、加治小、 精明小、原市場小、富士見小、加治東小、 双柳小、美杉台小、名栗小、奥武蔵小	○土曜日、日曜日、祝日 午前7時～日没
	加治中、美杉台中	○日曜日、祝日 午前7時～午前9時
	南高麗中	○日曜日、祝日 午後1時～日没
	原市場中	○日曜日、祝日 午前7時～午前9時 午後3時～日没
体育館 (19校)	飯能第一小、飯能第二小、南高麗小、加治小、 精明小、原市場小、富士見小、加治東小、双柳小、 美杉台小、名栗小、奥武蔵小	○月曜日～金曜日 午後7時～午後9時 ○土曜日 午前9時～午後5時 午後7時～午後9時 ○日曜日、祝日 午前9時～午後5時
	飯能第一中、南高麗中、原市場中、飯能西中、 加治中、美杉台中、奥武蔵中	○月曜日～土曜日 午後7時～午後9時
屋外照明	飯能第一中(校庭)	○月曜日～土曜日 午後7時～午後9時

【各種スポーツ事業】

月	事業	月	事業
4月		10月	第49回飯能市スポーツ少年団大会
5月	第21回飯能新緑ツーデーマーチ	11月	第32回関東中学生新人ホッケー選手権大会
6月		12月	第66回奥むさし中学校駅伝競走大会
7月	飯能市スポーツ少年団友好都市交流事業	1月	第57回飯能市少年サッカー大会 第22回奥むさし駅伝競走大会
8月	特別国民体育大会関東ブロック大会	2月	
9月		3月	第39回奥むさし駅伝飯能市スポーツ少年団交流大会 認定NPO法人飯能市スポーツ協会表彰式

【スポーツ教室】

教室名	月	対象	会場
インディアカ教室	5～6月	市内在住、在勤、在学の方	市民体育館
弓道教室	6～7月	市内在住、在勤、在学(中学生以上)の方	市民体育館弓道場
市民水泳教室	7月	市内在住、在勤、在学(小学生以上)の方	飯能第一小学校プール
小学生バレーボール教室	8～10月	市内在住、在学の小学4～6年生	聖望学園体育館
小学生ソフトテニス教室	1月	市内在住、在学の小学生	市民体育館
ホッケー教室	未定	市内在住、在学の小学生	市内小学校
市民スキー教室	1月	市内在住、在勤、在学(小学生3年生以上)の方	
グラウンド・ゴルフ教室	未定		
硬式テニス教室	10月	市内在住、在勤、在学の方	阿須運動公園テニス場
少林寺拳法の護身術教室	未定	市内在住、在勤、在学(小学生以上)の方	飯能第一中学校体育館
剣道形教室	7月	市内在住、在学の小・中学生	市民体育館
空手道体験教室	7月	市内在住、小学生及びその保護者の方	精明小学校体育館

※開催種目、開催月、会場等、変更になる場合があります。

【各種講習会】

月	講習会名	対象	会場
4～3月	トレーニング講習会(月2回)	一般	市民体育館
7～3月	巡回ホッケー教室	市内在学の小・中学生	市内小・中学校

【地区体育祭】

月	地区名	会場	月	地区名	会場
9月	南高麗	南高麗小学校校庭	10月	加治	加治小学校校庭
	東吾野	わせがく夢育高等学校校庭		精明	双柳小学校校庭
		吾野		奥武蔵小学校校庭	
		原市場		原市場小学校校庭	
		第二地区		飯能第二小学校校庭	
		飯能中央		飯能第一小学校校庭	
		名栗		名栗小学校校庭	

【市民体育祭・市民レクリエーション祭】

月	種目	会場	月	種目	会場
5月	ゴルフ	飯能ゴルフ倶楽部	10月	空手道	市民体育館
7月	少林寺拳法	市民体育館		弓道	市民体育館弓道場
8月	水泳	飯能第一中学校プール		ソフトボール	阿須運動公園ソフト場他
	野球	市民球場他		ボウリング	ボウリング王国スポーツ飯能
	レスリング(中止)			卓球	市民体育館
	相撲(未定)	飯能第一小学校体育館		ミニテニス	市民体育館
9月	陸上	飯能第一中学校校庭		グラウンド・ゴルフ	美杉台公園多目的グラウンド
	サッカー	阿須運動公園サッカー場他	インディアカ	飯能第一小学校体育館	
	硬式テニス	阿須運動公園テニス場	11月	ペタンク	加治東小学校校庭
	バレーボール	市民体育館		バスケットボール	市民体育館
	野球	市民球場他		柔道	市民体育館
		ホッケー		阿須運動公園ホッケー場	
10月	山岳	朝日岳・三本槍岳	12月	ソフトバレーボール	市民体育館
	バドミントン	市民体育館	3月	スキー	かたしな高原スキー場
	ソフトテニス	阿須運動公園テニス場		飯能まちログ 2024	飯能河原ウッドデッキ
	ゲートボール	岩沢運動公園多目的グラウンド			

5 各委員会委員等名簿

1 奨学生選考委員会委員

(任期:令和5年4月1日～令和7年3月31日)

半田 収	町田 久江	内田 英一	矢島 得充	中川 順子
------	-------	-------	-------	-------

2 飯能市就学支援委員会委員

(任期:令和5年4月1日～令和7年3月31日) (◎委員長)

◎福島 真実	角田 健一	松尾 みのぶ	風間 紀央	松本 享洋	愛宕 小枝
枝久保 寛	内山 理恵	神立 浩美	野島 朋華	後藤 仁美	

3 社会教育委員

(任期:令和5年7月1日～令和8年6月30日)

野村 浩之	平野 功	矢島 得充	大野 康	林 一夫	長谷川 しのぶ
岡部 暢子	山川 安代	島田 一則	田島 哲也	高野 淳一	福嶋 信子
新井 善治	竹内 陽子	平野 和弘			

4 青少年問題協議会委員

(任期:令和4年7月1日～令和6年6月30日)

岩熊 史朗	松本 健一	矢島 得充	安田 孝之	戸口 智雄	岩本 貴博
井上 貢一	堀内 敬子	平澤 淳	井上 久美子	林 一夫	井上 隆
吉澤 千嘉子	山川 安代	浅見 友章	平野 和弘	諸井 伸哉	小川 英之
岩澤 義廣	木崎 秀尚	鈴木 良一	平井 純子		

5 図書館協議会委員

(任期:令和5年4月1日～令和7年3月31日) (◎委員長 ○副委員長)

◎頓所 裕子	○野崎 道子	小林 眞由美	湯川 康宏	松下 晃	中村 公一
杉木 しのぶ	町田 光子	山下 直子	石川 賀一		

6 公民館運営審議会委員

(任期:令和5年4月1日～令和7年3月31日) (◎委員長 ○職務代理者)

◎田島 哲也	○滝本 繁男	小野 加津美	加藤 忠文	中島 光子	四十崎 邦江
嶋田 順一	高鍋 悦子	木崎 秀尚	平沼 あけ美	天野 貞治	中村 光子

7 文化財保護審議会委員

(任期:令和5年7月1日～令和7年6月30日) (◎委員長 ○職務代理者)

◎須田 勉	○羽生 修二	岡部 知子	小槻 成克	木村 立彦	倉川 博
小峰 孝男	高澤 等	林 宏一	柳 正博		

8 スポーツ推進審議会委員

(任期:令和5年4月1日～令和7年3月31日)

時本 識資	青木 幸彦	岡部 素明	井上 隆	平澤 淳	岡田 恒芳
加藤 浩子	矢島 得充	勝田 直子	大野 厚哉		

9 スポーツ推進委員(兼学校体育施設管理指導員)

(任期:令和4年4月1日～令和6年3月31日) (◎会長 ○副会長)

氏名	学校開放担当校	氏名	学校開放担当校	氏名	学校開放担当校
○伊與部 宏思	飯能第一小学校	田橋 ふじみ	飯能第一中学校	竹田 公安	飯能西中学校
前田 大輔		吉田 智之		根岸 晶代	
石森 勝	飯能第二小学校	森 眞彦	富士見小学校	平澤 由枝	双柳小学校
石森 聡		種池 進		吉田 秀作	
大久保 利昭	加治小学校	森 輝明	精明小学校	加藤 浩子	加治東小学校
五関 洋貴		吉田 悦子		山岸 竜二	
小嶋 正晴	美杉台小学校	◎青木 幸彦	加治中学校	○福島 正己	美杉台中学校
高橋 良生	南高麗小学校	石田 智昭	奥武蔵小学校	○加藤 誠	奥武蔵中学校
上代 三枝子	南高麗中学校	田島 明美		平沼 裕介	
鹿戸 明裕	原市場小学校	細田 孝子	原市場中学校	川口 隆利	名栗小学校
大野 和幸				切山 千春	

10 博物館協議会委員

(任期:令和4年7月1日～令和6年6月30日)

野村 弘人	平野 功	井上 淳治	小槻 成克	岸 やよい	杉田 和美
杉山 正司	馬場 憲一	平良 宣子	加藤 衛拡		

令和5年度 飯能の教育

発行月 令和5年7月

編集・発行 飯能市教育委員会

〒357-8501 飯能市大字双柳1番地の1

TEL 042-973-3602 (教育総務課)

FAX 042-971-2393

E-mail kyoiku@city.hanno.lg.jp